平成30年度 石狩市防災教育

小学5年生 社会

単元「自然災害とともに生きる」

~わたしたちの地域を流れる石狩川を題材として~

平成30年度 石狩市防災教育

小学5年生 社会

単元「自然災害とともに生きる」 教材の構成説明

~わたしたちの地域を流れる石狩川を題材として~

小学5年生 社会 単元「自然災害とともに生きる」 教材の構成説明

● : 授業を行うための主な資料・教材

◎ : 教材説明など参考データ

教員向け解説(冊子)

◎ 教材の構成説明 (この資料)p.1~… 教材全体の構成内容について説明しています。
● 指導計画
◆ 教材一式 縮小版p.15~… 1~5時間目のワークシート(児童用・教員用)と、板書用、児童配布用、グループ配布用の全教材を示しています。
 ●発問計画・板書計画・

授業用教材(DVD)

- ◎ 教員向け解説(冊子)のPDF
- 教材一式 パワーポイント(1時間目~5時間目)
 - … パソコンからテレビ画面に映して使う教材です。

E: | 「防災教育_教材一式(小学5年生社会)」の中のパワーポイントに、 各時間ごとのすべての教材データを収めています。

- ◎ オリジナルデータ
 - … 教材の元となっている編集可能なデータです。

E: 「防災教育」教材一式 (小学 5 年生社会)」 「オリジナルデータ」の中に、 各時間ごとのすべての教材データを収めています。

- ◎ 印刷用 PDF
 - … 授業用教材(印刷物)の原稿データです。

E: 「防災教育_教材一式 (小学 5 年生社会)」 「印刷用 PDF」の中に、用途別に収めています。

- ※ ここに提供したデータは、印刷する等、防災学習が目的である場合は 自由に利用することが出来ます。
- ※ ただし、著作権は北海道開発局等にありますので、商用目的での使用 や無断転用、再配布等はできません。

授業用教材 (印刷物)

- ◎ 板書用教材
 - … 課題とまとめ、大判教材、写真など、黒板に掲示して使う教材です。
- ◎ 児童配布用教材
 - … ワークシートや学習シートなど、全児童に配布する教材です。

E: 「防災教育_教材一式 (小学 5 年生社会)」 「印刷用 PDF」 「児童配布用」の中の PDF ファイルを印刷してお使いください。

- ◎ グループ配布用教材
 - … グループワーク用に厚手のラミネートをした教材です。

	<u> </u>	寺間順 教材一覧 	and the second second	1641	T 45000	Langua	
時限	教材名	内容 教材の構成説明・教材一覧	オリジナルデータの種類 ワード・エクセル	格納フォルダ	使用区分 教師用解説	印刷サイス A4・A3	対象地域
		指導計画	フード	オリジナルデータ	教師用解説	A4	
共通	教員向け解説(冊子)	教材一式 (縮小版)	パワーポイント	防災教育_教材一式	教師用解説	A4	— 共通 (一部石狩市)
	防災教育_教材一式(小学5年生社会) 	発問計画・板書計画	フード	(小学5年生社会科) オリジナルデータ	教師用解説	A3	
		DVDの構成説明	エクセル	オリジナルデータ	教師用解説	A4 · A3	=
	ワークシート(1時間目)(児童用)		ワード	02児童配布用	児童配布用	B4	共通 (一部石狩市)
	ワークシート(1時間目) (教師用)	055 htt 100 / E o htt o # 7 / //60 /) /)	ワード 1404	01教員用·板書用	教師用解説	B4	共通 (一部石狩市)
	社1時間目①【導入】被害の映像 社1時間目②【展開Ⅰ】大雨時の映像	S56水害、H28台風の被害の様子(約3分半) 大雨時のまちの様子(約20秒)	MP4 Windows Media	01教員用・板書用 01教員用・板書用	映像	-	石狩川流域 共通
	社1時間目③【展開Ⅱ】防災行政無線の音声	避難勧告	MP3	01教員用・板書用	音声	-	石狩市
	社1時間目④【展開Ⅲ】水害から自分の命を守るための行動(板書用)	水害から自分の命を守るための行動	パワーポイント	01教員用・板書用	板書用	A3	共通 (一部石狩市)
_	社1時間目⑤【展開IV】水害から自分の命を守るための行動(児童配布用)	水害から自分の命を守るための行動	パワーポイント	02児童配布用	児童配布用	B4	共通 (一部石狩市)
1		S56水害後の石狩市の様子(石狩川左岸付近) S56水害後の石狩市の様子(茨戸川付近)		03補足教材 03補足教材	写真	-	石狩市 石狩市
	社1時間目①補足教材【導入】被害の写真	S56水害後の石狩市の様子 (発寒川付近①)	パワーポイント	03補足教材	写真	-	石狩市
		S56水害後の石狩市の様子(発寒川付近②)		03補足教材	写真	-	石狩市
	社1時間目②補足教材【展開 I 】 増水時の映像 社1時間目③補足教材【展開 II 】 防災行政無線の音声	増水時の川の様子. 避難指示 (緊急)	Windows Media MP3	03補足教材 03補足教材	映像 音声	-	共通 石狩市
	社1時間目④補足教材【展開III】NHKdボタンの使い方(教師用)	NHKdボタンの使い方+防災無線電話サービス	パワーポイント	03補足教材	教師用解説	-	共通
	社1時間目⑤補足教材【展開Ⅳ】避難時の行動(板書用)	避難時の行動	パワーポイント	03補足教材	板書用	-	共通
	ワークシート(2時間目) (児童用)		ワード	02児童配布用	児童配布用	B4	共通 (一部石狩市)
	ワークシート(2時間目) (教師用) 社2時間目①【導入】水害から自分の命を守るための行動(板書用)	水害から自分の命を守るための行動	ワード ショートカット (再掲)	01教員用・板書用 01教員用・板書用	教師用解説 板書用	B4 A4	共通(一部石狩市) 共通(一部石狩市)
	社2時間目②-1【展開 】避難ルートのイラスト(板書用・グループワーク用)	大雨のときの避難ルート_H29	ワード	03グループ配布用	板書用・グループ配布用	A1 · A3	共通
	社2時間目②-2【展開Ⅰ】避難ルートのイラスト(教師用)	大雨のときの避難ルート_H29	ワード	01教員用・板書用	教師用解説	-	共通
	社2時間目③【展開Ⅱ】防災マップ1-1(旧石狩市域)	防災マップ(旧石狩市域1_花川北)	PDF	01教員用·板書用	板書用	-	石狩市
	社2時間目③【展開Ⅱ】防災マップ1-2(旧石狩市域) 社2時間目③【展開Ⅱ】防災マップ1-3(旧石狩市域)	防災マップ (旧石狩市域2_花畔) 防災マップ (旧石狩市域3_花川東・緑苑台)	PDF PDF	01教員用・板書用 01教員用・板書用	板書用	-	石狩市 石狩市
	社2時間目③【展開Ⅱ】防災マップ1-4(旧石狩市域)	防災マップ(旧石狩市域4_花川南)	PDF	01教員用·板書用	板書用	-	石狩市
	社2時間目③【展開Ⅱ】防災マップ1-5(旧石狩市域)	防災マップ(旧石狩市域5_樽川)	PDF	01教員用・板書用	板書用	-	石狩市
	社2時間目③【展開Ⅱ】防災マップ1-6 (旧石狩市域) 対2時間日③【展開Ⅱ】防災マップ1-7 (旧石狩市域)	防災マップ(旧石狩市域6_新港) 防災マップ(旧石狩市域7 生振)	PDF PDF	01教員用・板書用 01教員用・板書用	板書用	-	石狩市 石狩市
	社2時間目③【展開Ⅱ】防災マップ1-7 (旧石狩市域) 社2時間目③【展開Ⅱ】防災マップ1-8 (旧石狩市域)	防災マップ (旧石狩市域7_生振) 防災マップ (旧石狩市域8_本町)	PDF	01教員用・板書用 01教員用・板書用	板書用	-	石衍市 石狩市
	社2時間目③【展開Ⅱ】防災マップ1-9(旧石狩市域)	防災マップ(旧石狩市域9_右岸)	PDF	01教員用·板書用	板書用	-	石狩市
	社2時間目③【展開Ⅱ】防災マップ2-1 (厚田区)	防災マップ(厚田区1_厚田)	PDF	01教員用・板書用	板書用	-	石狩市
	社2時間目③【展開Ⅱ】防災マップ2-2(厚田区) 社2時間目③【展開Ⅱ】防災マップ2-3(厚田区)	防災マップ (厚田区2_発足) 防災マップ (厚田区3_古潭)	PDF PDF	01教員用・板書用 01教員用・板書用	板書用	-	石狩市 石狩市
	社2時間目③【展開Ⅱ】防災マップ2-3(厚田区) 社2時間目③【展開Ⅱ】防災マップ2-4(厚田区)	防災マップ (厚田区3_古屋) 防災マップ (厚田区4_望来)	PDF	01教員用·板書用	板書用	-	石狩市
2	社2時間目③【展開Ⅱ】防災マップ2-5(厚田区)	防災マップ (厚田区5_聚富)	PDF	01教員用・板書用	板書用	-	石狩市
2	社2時間目③【展開II】防災マップ2-6 (厚田区)	防災マップ(厚田区6_安瀬・濃昼)	PDF	01教員用・板書用	板書用	-	石狩市
	社2時間目③【展開Ⅱ】防災マップ3-1 (浜益区) 社2時間目③【展開Ⅱ】防災マップ3-2 (浜益区)	防災マップ (浜益区1_浜益) 防災マップ (浜益区2 川下・柏木)	PDF PDF	01教員用・板書用 01教員用・板書用	板書用	-	石狩市 石狩市
	社2時間目③【展開II】防災マップ3-3 (浜益区)	防災マップ (浜益区3_実田・御料地)	PDF	01教員用·板書用	板書用	-	石狩市
	社2時間目③【展開Ⅱ】防災マップ3-4(浜益区)	防災マップ(浜益区4_毘砂別・送毛・濃昼)	PDF	01教員用・板書用	板書用	-	石狩市
	社2時間目③【展開Ⅱ】防災マップ3-5 (浜益区)	防災マップ(浜益区5_幌・群別)	PDF	01教員用·板書用	板書用	-	石狩市
	社2時間目③【展開 II 】 防災マップ3-6 (浜益区) 社2時間目④-1 【展開 II 】 石狩川があふれたときの水深	防災マップ(浜益区6_雄冬・千代志別・床丹) 石狩市域	PDF PDF	01教員用・板書用 01教員用・板書用	板書用 板書用・グループ配布用	- A1 · A3	石狩市 石狩市
	社2時間目④-2【展開 II 】 石狩川があふれたときの水深_拡大1	石狩市域_拡大1	PDF	03グループ配布用	グループ配布用	A3	石狩市
	社2時間目④-3【展開Ⅱ】石狩川があふれたときの水深_拡大2	石狩市域_拡大2	PDF	03グループ配布用	グループ配布用	A3	石狩市
	社2時間目④-4【展開 II 】 石狩川があふれたときの水深_拡大3 社2時間目⑤【展開 II 】 水深がわかる実物大イラスト	石狩市域_拡大3 水深がわかるイラスト(実物大)	PDF PDF	03グループ配布用 01教員用・板書用	グループ配布用 板書用	A3 実物大	石狩市 共通
	社2時間目⑥【展開Ⅲ】水の力の映像	水の力をみくびるな(約1分) クリップ NHK for School	インターネット	01教員用・板書用 01教員用・板書用	映像	- 天彻八	共通
	社2時間目⑦【展開Ⅲ】命を守る防災教育イラスト(板書用)	命を守る防災教育イラスト (洪水編)	パワーポイント	01教員用・板書用	板書用	A3ロール	共通
	社2時間目②-1補足教材【展開Ⅰ】水害時のイラスト(板書用・グループワーク用)		ワード - **	04補足教材	板書用・グループ配布用	-	共通
	社2時間目②-2補足教材【展開 I 】水害時のイラスト(教師用) 社2時間目③補足教材【展開 II 】大雨時の映像	水害時のまちの様子のちがい 大雨時のまちの様子(約20秒)	ワード Windows Media	04補足教材 04補足教材	教師用解説映像	-	共通共通
	社2時間目⑥補足教材【展開Ⅲ】洪水から身を守るには	~命を守るための3つのポイント(約1分)	インターネット	01教員用・板書用	映像	-	共通
	社2時間目⑥補足教材【展開Ⅲ】命を守る防災教育イラスト(教師用)	命を守る防災教育イラスト(洪水編)解説	PDF	04補足教材	教師用解説	-	共通
	ワークシート(3時間目) (児童用) ワークシート(3時間目) (教師用)		ワード ワード	02児童配布用 01教員用・板書用	児童配布用 教師用解説	B4 B4	共通(一部石狩市) 共通(一部石狩市)
	ブークシート(SIFI向日) (教師用) 社3時間目①【導入】水害から自分の命を守るための行動(板書用)	水害から自分の命を守るための行動	ショートカット(再掲)	01教員用·板書用 01教員用·板書用	板書用	A3	共通(一部石狩市)
	社3時間目②【展開Ⅰ】石狩市で発生した自然災害のグラフ	石狩市で発生した災害別割合	パワーポイント	01教員用・板書用	板書用	A2	石狩市
		石狩市で発生した災害別割合(教師用データ)	エクセル	01教員用・板書用	教師用データ	-	石狩市
	社3時間目③【展開Ⅰ】石狩市で発生した自然災害の写真	S56水害 H24雪害	パワーポイント	01教員用・板書用 01教員用・板書用	写真	A3 A3	石狩市 石狩市
3		H22風害	1 2 2 2 1 Z F	01教員用・仮書用 01教員用・板書用	写真	A3	石狩市
	社3時間目④【展開Ⅱ】日本の災害映像	日本の自然災害(約4分) クリップ NHK for School	インターネット	01教員用・板書用	映像	-	共通
		H7地震(灘区国道43号線岩屋交差点周辺1995.1.17撮影)	4	01教員用・板書用	写真	A3	共通
	社3時間目⑤【展開Ⅱ】日本の災害写真	H23津波(岩手県大槌町) S63噴火(十勝岳噴火)	パワーポイント	01教員用・板書用 01教員用・板書用	写真	A3 A3	共通
		H30土砂くずれ(胆振東部地震)	1	01教員用・板書用	写真	A3	共通
	社3時間目④補足教材【展開Ⅱ】北海道の地域特性(解説映像)	北海道の地域特性(解説映像)	インターネット	03補足教材	映像	D.	北海道
	ワークシート(4時間目)(児童用) ワークシート(4時間目)(教師用)		ワード ワード	02児童配布用 01教員用・板書用	児童配布用 教師用解説	B4 B4	共通(一部石狩市) 共通(一部石狩市)
	· · · I (INSTRUME) (ZARPIN)	石狩市で発生した自然災害 (S56水害)		01教員用·板書用	写真	A4	石狩市
	社4時間目①【導入】石狩市の災害写真	石狩市で発生した自然災害(H24雪害)	ショートカット(再掲)	01教員用・板書用	写真	A4	石狩市
	¼,40世間日②【屋間Ⅰ】 √中本とノとしもウォケ=5.0 /= - !	石狩市で発生した自然災害(H22風害)	10° □ →2 / > / 1	01教員用・板書用	写真	A4	石狩市
	社4時間目②【展開 I 】水害からくらしを守る施設のイラスト 社4時間目③【展開 I 】水害からくらしを守る施設カード	水害からくらしを守る施設 水害からくらしを守る施設	パワーポイント	01教員用・板書用 03グループ配布用	板書用 板書用・グループ配布用	A2 A3 · B5	共通 石狩川流域
	社4時間目④【展開Ⅱ】先人たちの取組	先人たちの取組	パワーポイント	01教員用・板書用	板書用	A2	石狩川流域 (一部石狩市)
		砂防ダム(戸蔦別6号)		01教員用·板書用	写真	-	石狩川流域
4		雪崩防止柵(国道37号・静狩峠・長万部町側) 想定浸水深標識	-	01教員用・板書用 01教員用・板書用	写真	-	石狩川流域 石狩川流域
	社4時間目⑤【展開Ⅲ】自然災害からくらしを守る施設の写真	首都圏外郭放水路	パワーポイント	01教員用・板書用	写真	<u></u>	共通
		石狩放水路	_	01教員用・板書用	写真	-	石狩川流域
		津波避難タワー(石巻市大宮町) 津波避難タワー(石狩市)	4	01教員用・板書用 01教員用・板書用	写真	-	共通 石狩市
	社4時間目①補足教材:被害の映像	手級避難ダリー (石付市) S56水害、H28台風の被害の様子	ショートカット(再掲)	01教員用· W香用 04補足教材	映像	-	石狩川流域
		S56水害後の石狩市の様子(石狩川左岸付近)		04補足教材	写真	-	石狩市
	社4時間目①補足教材:被害の写真	S56水害後の石狩市の様子(茨戸川付近)	ショートカット(再掲)	04補足教材	写真	-	石狩市
		S56水害後の石狩市の様子(発寒川付近①)	+	04補足教材 04補足教材	写真	-	石狩市 石狩市
		S56水害後の石狩市の様子(発寒川付近②)			児童配布用	B4	共通 (一部石狩市)
	ワークシート(5時間目) (児童用)	S56水害後の石狩市の様子 (発寒川付近②)	7− F	02児童配布用	元里 印 印用	Б4	
	ワークシート(5時間目) (児童用) ワークシート(5時間目) (教師用)		ワード	01教員用・板書用	教師用解説	B4	共通(一部石狩市)
	ワークシート(5時間目) (児童用) ワークシート(5時間目) (教師用) 社5時間目①【導入】水書からくらしを守る施設 (板書用)	水害からくらしを守る施設	ワード ショートカット (再掲)	01教員用・板書用 01教員用・板書用	教師用解説 板書用		共通
	ワークシート(5時間目) (児童用) ワークシート(5時間目) (教師用) 社5時間目①【導入】水書からくらしを守る施設 (板書用) 社5時間目②【展開Ⅰ】56水害のインタビュー映像	水害からくらしを守る施設 56水害のインタビュー映像(約6分)	ワード ショートカット(再掲) MP4	01教員用・板書用 01教員用・板書用 01教員用・板書用	教師用解説 板書用 映像	B4 A3 -	共通 石狩市
	ワークシート(5時間目) (児童用) ワークシート(5時間目) (教師用) 社5時間目①【導入】水書からくらしを守る施設 (板書用)	水害からくらしを守る施設	ワード ショートカット (再掲)	01教員用・板書用 01教員用・板書用	教師用解説 板書用	B4	共通

<参考1:石狩市の地域教材一覧>

本教材における地域教材一覧

時間	地域教材名
1時間目	社1時間目③【展開Ⅱ】防災行政無線の音声
2時間目	社 2 時間目③【展開Ⅱ】防災マップ
	社2時間目④【展開Ⅱ】石狩川があふれたときの水深
3時間目	社3時間目②【展開I】石狩市で発生した自然災害のグラフ
	社 3 時間目③【展開 I 】石狩市で発生した自然災害の写真
4時間目	社4時間目⑤【展開Ⅲ】自然災害からくらしを守る施設の写真
5 時間目	社 5 時間目②【展開 I 】 56 水害のインタビュー映像

<参考2:防災教育の参考となるホームページ>

■ 防災教育ポータル (国土交通省)

http://www.mlit.go.jp/river/bousai/education/index.html



平成30年度 石狩市防災教育

小学5年生 社会

単元「自然災害とともに生きる」 指導計画

~わたしたちの地域を流れる石狩川を題材として~

〇指導計画

【単元名】

「自然災害とともに生きる」

【単元の目標】

日本ではさまざまな自然災害が起こり、それらは国土の自然の特色と関わっていることを理解するとともに、災害から暮らしを守るためのさまざまな取り組みについて調べ、自分たちにできる取り組みについて考えさせる。

	各時限の タイトル	時	本時のねらい	本時の学習活動 防災教育・河川教育の内容の付加
自然災害ととも	協力して自然災害を防ぐ	1時間目	自然災害から暮らしを守る ために、「減災」の考え方が 広まっていることを捉える とともに、地域で協力して できることや自分にできる	・平成 28 年に起きた台風の流れを児童がイメージできるような状況付与を行いながら、水害に備えて「情報の集め方」と「避難時の行動」についてグループで考える。
ともに生きる		2時間目	ことを考えられるようにする。	・避難所までのイラストマップおよび洪水浸水想 定区域図を活用し、水害に備えて「避難する時 に気をつける場所」をグループで考える。
る 	自然災害とわたしたちの国土	3時間目	日本で起ことを自然災、境ととしてである国生の自然であると国いて考える事にの考える事にのおいて、自然の取りにある。	・過去に地域で起きた災害の発生件数等から、今後どのような災害が起きる可能性があるのか気づかせるとともに、なぜ、そのような災害が起きるのか考える。
	自然災害に 強いまちづ くり	4時間目	自然災害から暮らしを守る ために、国の建設や避難場所 の決定・周知といった が、施設の建設や避難場所 の決定・周知といった がまな公共事業に取り できることを理解できるようにする。	・地域を流れている河川で実施されている水害を防ぐための公共事業(捷水路、遊水地等の整備)について学ぶ。・水害を防ぐための先人の取り組みを通じて、地域の人々のくらしに恵みをもたらしていることを学ぶ。
		5時間目		・水害から地域を守るための施設や働く人々について学ぶことで、洪水から地域を守るためには多くの人々が連携していることに感心を持たせるとともに、自分にできることを考える。

防災教育のねらい:

- ◆ 水害から自分の命や身を守るための行動を考える(自助)
- ◆ 日本で起こった自然災害を知り、自然災害と国土の自然環境との関係について考える。
- ◆ 自然災害から暮らしを守るための公共事業とその歴史について学ぶ。(公助)
- ◆ 地域における防災活動について学び、積極的に参加する意識を育てる。(共助)

⇒ (減災)

1時間目 協力して自然災害を防ぐ①

ねらい:水害から自分の命や身を守るための行動を考える(自助)①

目標:水害から自分の命を守る為には、自分で情報を集めて避難することが大切であると気づかせる。

【展開】 □:画面で表示 ★:画面用データ・印刷物ともあり ◎:児童配布用 △:グループ配布用

【展開]】 □:画面で表示 ★:画面用デー	タ・印刷物ともあり ◎:児童配布用 △:グループ配布用
	学習活動	→指導のポイント ・ ※留意事項
導	1. 【社1-①被害の映像】□(約3分	→ 自分の地域で水害が起こる可能性があることに気
入	半)を見せる。	付かせる。
(7分)	課題:水害に備えて、「情報の集め方」	」と「避難時の行動」を考えよう。
	【ワークシート】◎を配る。	
展	2.【社 1-②大雨時の映像】□(約 20	→ 台風時にひとりでいる流れをイメージさせる。
開 I	秒)を見せる。	→ 水害から自分の命を守るための行動を考えさせる。
$\widehat{7}$	グループワーク①:「どうや	→ 災害に備えるには、まず、今、何が起こっているの
分	って災害などの情報を集めるか?」	か、情報を集めることが大切であると気づかせる。
	3.【社 1-③防災行政無線の音声】□	→ 災害に備えるには、早めに避難することが大切であ
II	を流す。	ると気づかせる。
7分	グループワーク②:「避難し	
	てくださいという情報が入	※ 緊迫した状況であることを感じさせるため、制限時間を設け
	ってきました。どのような	て進めると良い。
	[行動を取るか?]	
Ш	4.【社 1-④水害から自分の命を守る	→ 情報の集め方を教え、自分で災害情報を集められる
$\widehat{7}$	ための行動 (板書用)】★を掲示す	ようにする。
分	る。	ツ 【牡 1 ①娃口掛け、NIII7 1 ゼ カ v の 住 い 十 】 燃 ナ - 幺 - Z) z ―
	水害に備えて、「情報の集め	※【社 1-④補足教材: NHKd ボタンの使い方】等を参考に、地域の状況に応じて指導する。
	方」を確かめよう。	- 奥の仏代に応して指导する。
IV	水害に備えて、「避難時の行	→ 避難所まで逃げられない状況の時には、高いところ
$\widehat{7}$	動」を確かめよう。	や高い建物に逃げることを理解できるようにする。
分	5.【社 1-⑤水害から自分の命を守る	
	3. 【性 I ③ 小音から自分の前をする ための行動 (配布用)】 ◎ を配る。	
	700797日野 (日に1117日/1) では日にる。	
4.4		
終末	まとめ:・大雨の時にはテレビやラジ	;オ、防災無線から情報を集める。
$\widehat{10}$	I I	う情報が出ていたら、すぐに避難する。
分	・避難所に行けない時には高	jいところへ避難する。

2時間目 協力して自然災害を防ぐ②

ねらい:水害から自分の命や身を守るための行動を考える(自助)②

目 標:大雨が降ると、まちの様子が変わり、命の危険がある場合があること、早目に避難することが 大切であることを気づかせる。

■		グ・印刷物ともあり ②:児里配布用 △:クルーノ配布用
	学習活動 …確認事項	→指導のポイント ・ ※留意事項
導	1. 前時の振り返り	→ 【社 2-①水害から自分の命を守るための行動(板
入		書用)】★を見せて、「情報の集め方」と「避難時の
5		行動」を振り返る。
分	┃┃ 課題:水害に備えて、「避難する時にタ	気をつける場所」について考えよう。
	【ワークシート】◎を配る。	
展	2.【社 2-②-1 避難ルートのイラスト	→ 避難するときにどんな場所を通ってはいけないの
開 I	(板書用)】△★を配布して掲示する。	かを考える。
	2'.【社 2-②-1 避難ルートのイラスト	│ │※ イラストを用いることで、他の地域のどこにいても対応でき
10 分	(回答)】□を見せる(答え合わせ)。	るよう、一般化して考えさせる。
	グループワーク①:「大雨のと	
	きの避難ルートを考えよう」	
П		 → 自分の地域の避難所を調べる。
<u> </u>		※ 石狩市の防災マップ(PDF)のうち、学校のある地域や関連す
15 分		※ 石行中の防炎マップ(FDF)のうら、学校のある地域や関連する地域のものを各先生が選択して使用する。防災マップは各家
		庭にも配られている。
	 4.【社 2 -④石狩川があふれたときの	 → 自分の地域で災害時にどうなるか(浸水深)を知
	水深】△★を配布して掲示する。	り、実際の災害時にどんな危険があるかを考える。
	4'. 【社 2-⑤水深がわかるイラスト】	 ※ 地域の情報を用いることで、身近な場所で、大雨のときに危
	★を掲示する。	険になりうる場所を学ぶ。
	グループワーク②:「まちに	注;石狩川以外の川があふれた場合のことは反映されていないの
	水が流れ込んだら何が起き	で、【社 2-③防災マップ】や【社 2-④石狩川があふれたときの 水深】に色がついていない場所でも注意が必要です。
	るか?」	
III	5 【計 2-⑥水の力の映像】□ (約 1	→ 川から溢れた水はにごって足元が見えないこと、
	分)と【社 2·⑦命を守る防災教育イ	流れがあり歩きにくくなること、水深があるところ
(5分)	ラスト】★を見せる。	ではドアが開かなくなることなど、大雨時に危険な
	水の力を見くびるな	ことを理解できるようにする。
	114273 578 1 0 0 6	
終末	 まとめ:・自然災害が起きるとまちの	様子が変わり、命に危険があることもある。
$\overline{}$	- 川の水があふれる前に早め	71 +2 /
10 分	ひなん	近くや、土地が低い場所には近づかない。

3時間目 自然災害と私たちの国土

ねらい:日本で起こった自然災害を知り、自然災害と国土の自然環境との関係について考える。

目標:石狩市では大雨、北海道では大雪による被害が一番多く発生しているほか、日本では地震や津波など様々な災害が起きる可能性があることを気付かせる。

【展開	引】 □:画面で表示 ★:画面用データ・印	刷物ともあり ◎:児童配布用 △:グループ配布月
	学習活動 …確認事項	→指導のポイント ・ ※留意事項
導	1. 前時の振り返り	→【社 3-①水害から自分の命を守るための行動
入。		(板書用)】★を見せて振り返る。
5	課題:石狩市や日本で起きた自然災害につい	いて調べよう。
分	【ワークシート】◎を配る。	→ 自然災害(自然発火による山火事など)と
		人的被害(放火など)との違いを確認する。
展	石狩市で発生した自然災害	
開 I	2. 【社 3-②-1 石狩市で発生した自然災害の	 → 石狩市では、大雨による災害(水害)が一
$\widehat{15}$	2.【任3 ② 1 石が印 C光王 C に自然及告の グラフ (伏字)】□を見せる。	番多く発生していることや、石狩市で起きた
分	2'.【社3-②-2 石狩市で発生した自然災害の	水害以外の災害を学ぶ。
	2 .【任3 ② 2 石が市 (先生 した 目然 次音 の グラフ (回答)】★を掲示する (答え合わ	小音以がり火音を 子の。
	グノン (四合/) ▼ を拘かりる (合ん日4) せ)。	
	() () () () () () () () () ()	
	 2".【社 3-③石狩市で発生した自然災害の写	
	直】★を掲示する。	
-	兵】本で拘かりる。	
	日本で発生した自然災害	
15	3.【社 3-④日本の災害映像】□(約 4 分)	→ 写真や映像を使い、日本では様々な災害が
分	を見せる。	起こることを気付かせる。
	3'.【社3-⑤日本の災害写真】★を掲示する。	
	4. 教科書で学習する。	※ 単元のテストに対応できるよう、教科書を使った学
		習を併せて行う。
終		さいがい
末	まとめ:・石狩市では、大雨、大雪、暴風、	ネいがい
$\widehat{10}$		津波、噴火、土砂くずれなどによる災害
分	が起こることがある。	

4時間目 自然災害に強いまちづくり①

ねらい:自然災害から暮らしを守るための公共事業とその歴史について学ぶ。(公助)

目 標:「自助」に対する「公助」として、国や都道府県などが行う「公共事業」について理解できるようにする。

		刊刷物ともあり ◎:児里配布用 △:クルーノ配布用		
	学習活動 …確認事項	→指導のポイント ・ ※留意事項		
導	1. 前時の振り返り	→【社 4-①石狩市で発生した自然災害の写真】★		
入		を見せて振り返る。		
(5 分)	課題:自然災害からわたしたちのくらしを	守る取り組みについて調べよう。		
	【ワークシート】◎を配る。			
展	2.【社 4-②水害からくらしを守る施設の	→ 施設写真と説明のカードを組み合わせながら、		
開 I	イラスト】★を掲示する。	水害からくらしを守る様々な施設があることと、		
	2'.【社 4-③水害からくらしを守る施設カ	それらの役割を学ぶ。		
15 分	ード (グループ用)】 △を配る。			
	2".【社 4-③水害からくらしを守る施設カ			
	ード (板書用)】★を掲示する (答え合わ			
	せ)。			
	グループワーク:「石狩川周辺に			
	ある水害からくらしを守る施設			
П	先人たちの取り組み			
10	3.【社 4-④先人たちの取組】□★を見せ	→ 私たちの地域を守るために、先人が取り組んで		
分	る。	きたこと、この取り組みによって、石狩川に住む		
		人々のくらしに恵みをもたらしていることを学		
		<i>ప్</i> ం		
III	自然災害からくらしを守る施設			
$\widehat{10}$	4. 【社 4-⑤自然災害からくらしを守る施	→ 水害だけでなく様々な自然災害からまちを守		
分	設の写真】□を見せる。	る施設があることを学ぶ。		
	4'. 教科書で学習する。	ぶ 単元のテストに対応できるよう、教科書を使った学習		
		を併せて行う。		
4/7		CDI C (1) 70		
終末	まとめ:・自然災害からわたしたちのくら	しを守るために、様々な施設が公共		
(5分)	事業で作られている。			
分	分			

5時間目 自然災害に強いまちづくり②

ねらい:地域における防災活動について学び、積極的に参加する意識を育てる。(共助)

目標:「共助」として、自然災害から暮らしを守るために、多くの人々が連携していることを知り、 「減災」への取り組みを理解できるようにする。

【展開	引】 □:画面で表示 ★:画面用データ・印	『刷物ともあり ◎:児童配布用 △:グループ配布用
	学習活動 …確認事項	→指導のポイント ・ ※留意事項
導入	1. 前時の振り返り	→【社 5-①水害からくらしを守る施設のイラス
		ト】★を見せて振り返る。
(5分)	課題:自然災害からくらしを守るために自分	たちにできることを考えよう。
	【ワークシート】◎を配る。	
展	2.【社 5-②56 水害のインタビュー映像】□	→ 地域の水害を経験した人や災害対応活動を
開 I	(約6分)を流す。	行った人の言葉をとおして、実際の水害時の状
$\widehat{10}$	水害から地域を守るために	況について学ぶ。
分	はたらく人たち	
	3.【社 5-③学習シート~水害から地域を守	→ 学習シートを活用して、防災のための平常時
	るためにはたらく人たち】◎を配る。	と災害時の取り組みの内容と、取り組みには
		色々な人が関わっていることを学ぶ。
П.	4.【社 5-④H28 水害のインタビュー映像】	→ 「自助」、「公助」に加えて「共助」について
II $\widehat{}$	4. 【社 5 ⊕ 1128 水 音の 7 フ ク こ ユ ² 映 像 】 □ (約 3 分半) を流す。	学ぶ。
20 分		1 ~-0
	水害からくらしを守るため	 → 自分たちにできることとして、避難場所の確
	にできること	認や防災グッズの用意など、災害が起きた時に
	5. 【社 5-⑤学習シート~自分たちにできる	いち早く避難できるよう普段から心がける事
	こと】◎を配る。	や、防災訓練の参加など地域との関わりなどへ
		と導き出す。
	5'. 教科書で学習する。	※ 単元のテストに対応できるよう、教科書を使った学
		習を併せて行う。
		※ 自分たちにできること (家族との避難所の確認、避
		難グッズの準備など)を自ら考え、実践できたかを
		学習の評価に加える。
終末	まとめ:・自然災害に備えて、日頃から防災	 を音識して準備する
$\begin{array}{ c c } \hline & \\ \hline \end{array}$	600 日本火日に囲んし、日頃かり防火	. 生态吸びです用がる。
10 分		

平成30年度 石狩市防災教育

小学5年生 社会

単元「自然災害とともに生きる」 教材一式 縮小版

~わたしたちの地域を流れる石狩川を題材として~

ワークシート

1. 【被害の映像】を見てみましょう。



【本時の課題】

水害に備えて、「情報の集め方」と「避難時の行動」を考えよう。

2. 【大雨時の映像】を見てみましょう。



○大きな台風が近づいてきて外ではいつもと様子がちがう大雨がふりつづいています。風も強くなってきました。みなさんは家にひとりでいます。どうやって情報を集めますか?

- 3. 防災無線から「避難して下さい」という情報が入ってきました。
- ○どんな行動をとりますか?

4. 水害に備えて、「情報の集め方」を確かめましょう。

5. 水害に備えて、「**避難**時の行動」を確かめましょう。

【水害から自分の命を守るための行動】











Date Contractor	principle to
1100	AND THE PROPERTY
THE REAL PROPERTY.	HORSELS CHIEFERS
	STREET, STREET

【学んだこと】

今日の授業で学んだことを、キーワードを使ってまとめましょう。

【キーワード:大雨、情報、逃げる】

_

5年生社会 5国土の自然災害とともに生きる 小単元2 自然災害とともに生きる

授業のワークシート 5年 組 名前(1時間目協力して自然災害を防ぐ①

1. 【社 1-①被害の映像】を見てみましょう。

…【導入】



→ 自分の地域で水害が起こる可能性があることに気付かせる。

【本時の課題】

水害に備えて、「情報の集め方」と「避難時の行動」を考えよう。

2. 【<u>社 1-②</u>大雨時の映像】を見てみましょう。

…【展開Ⅰ】グループワーク①



- → 台風時の流れをイメージさせる。 水害から自分の命を守るための行動を考えさせる。
- ○大きな台風が近づいてきて外ではいつもと様子がちがう大雨がふりつづいて います。風も強くなってきました。みなさんは家にひとりでいます。どうや って情報を集めますか?

テレビをつける、ラジオ・防災無線を聞く、インターネットで調べる。

- → 災害に備えるには、まず、今、何が起こっているのか、情報を集めることが大切 であると気づかせる。
- 3. 防災無線から「避難して下さい」という情報が入ってきました。

【社 1-③防災行政無線の音声】を流す。

…【展開Ⅱ】グループワーク②

○どんな行動をとりますか?

ひなんする。ひなん所に行く。

高いところへにげる。 高い建物へにげる。

- → 災害に備えるには、早めに避難することが大切であると気づかせる。
 - ※ 緊迫した状況であることを感じさせるため、制限時間を設けて進めると良い。

- - → 情報の集め方を教え、自分で災害情報を集められるようにする。
 - ※【社1-④補足教材1:NHKdボタンの使い方】等を参考に、地域の状況に応じて指導する。

5. 水害に備えて、「避難時の行動」を確かめましょう。

→ 避難所まで逃げられない状況の時には、高いところや高い建物に逃げることを理解 できるようにする。

【社1-4)水害から自分の命を守るための行動(板書用)】を見せる。











【社 1-⑤水害から自分の命を守るための行動(配布用)】を配る。

SEPOSOCRITARION		

【学んだこと】	【紋士】
1 子のたこと 1	…【於木】

今日の授業で学んだことを、キーワードを使ってまとめましょう。 【キーワード:大雨、情報、逃げる】

例:大雨が降り続いた	ら、テレビやラ	ジオ等から情報を集める。
------------	---------	--------------

集めた情報の中に「避難」が出ていたら、すぐに逃げる。

5年 組

2時間目 協力して自然災害を防ぐ②

名前(

,,,,,,

1. 【水害から自分の命を守るための行動】を思い出してみましょう。

【本時の課題】

水害に備えて、「避難する時に気をつける場所」について考えよう。

2. 【避難ルートのイラスト】を見て考えましょう。



○避難する時に「どんな場所」が「なぜ危険なのか」理由も考えて書いてみましょう。

3. 【防災マップ】で自分の地域の避難所を調べてみましょう。



4. 【石狩川があふれたときの水深】と【水深がわかる実物大イラスト】を見て考えましょう。

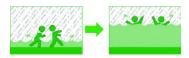


○50cm の水がまちにながれこんだら、どんなことが起こると思いますか?

5. 【水の力の映像】を見てみましょう。







【学んだこと】

今日の授業で学んだことを、キーワードを使ってまとめましょう。

【キーワード:大雨、川の水、避難】

⇒ このように、早めに避難するなど、自分で自分の身を守ることを、

() といいます。

5年生社会 5国土の自然災害とともに生きる 小単元2 自然災害とともに生きる

授業のワークシート 5年 組 番 2時間目 協力して自然災害を防ぐ② ^{名前(})

- 1. 【社 2-①水害から自分の命を守るための行動】を思い出してみましょう。…【導入】
 - →「情報の集め方」と「避難時の行動」を振り返る。

【本時の課題】

水害に備えて、「避難する時に気をつける場所」について考えよう。

2. 【社 2-②避難ルートのイラスト】を見て考えましょう。 …【展開 I】 グループワーク①



- → 避難するときにどんな場所を通ってはいけないのかを考える。
- ※ イラストを用いることで、他の地域のどこにいても対応できるよう、 一般化して考えさせる。
- ○避難する時に「どんな場所」が「なぜ危険なのか」理由も考えて書いてみましょう。

水があふれそうな場所、土砂くずれが起きそうな場所、

水につかっている場所、水がつかりそうな場所。

3. 【社 2-③防災マップ】で自分の地域の避難所を調べてみましょう。 ····【展開Ⅱ



注: 【防災マップ】や【石狩川があふれたときの水深】には、 対象河川(主に石狩川)のみの洪水浸水想定区域が示されて おり、それ以外の河川の洪水浸水想定区域は反映されていな いので、注意が必要です。 4. 【社 2-④石狩川があふれたときの水深】と【社 2-⑤水深がわかる実物大イラスト】を見て考えましょう。 …【展開II】グループワーク②



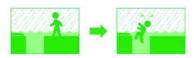
※ 地域の情報を用いることで、身近な場所で、大雨のときに 危険になりうる場所を学ぶ。

○50cm の水がまちにながれこんだら、どんなことが起こると思いますか?

道を歩きにくくなる。道を通れなくなる。

- → 自分の地域で災害時にどうなるか (浸水深) を知り、実際の災害時にどんな 危険があるかを考える。
- 5. 【社 2-⑥水の力の映像】を見てみましょう。 …【展開Ⅲ】 【社 1-⑦命を守る防災教育イラスト】を見せて解説する。







り歩きにくくかること 水深があ

→ 川から溢れた水はにごって足元が見えないこと、流れがあり歩きにくくなること、水深があるところではドアが開かなくなることなど、大雨時に危険なことを理解できるようにする。

【学んだこと】

…【終末】

今日の授業で学んだことを、キーワードを使ってまとめましょう。

【キーワード:大雨、川の水、避難】

例:水害が起きるとまちが水につかったり、いつも通る道が通れなく

なったりするかもしれないことがわかった。大雨が降り続いた時は、自

分の命を守るために、川の水があふれる前に避難する。

⇒ このように、早めに避難するなど、自分で自分の身を守ることを、

(目 助) といいます。

5年生社会 5国土の自然災害とともに生きる 小単元2 自然災害とともに生きる

授業のワークシート

5年 組 7

3時間目 自然災害とわたしたちの国土 名前(

1. 【水害から自分の命を守るための行動】を思い出してみましょう。

【本時の課題】

石狩市や日本で起きた自然災害について調べよう。

2. 【石狩市で発生した自然災害のグラフ】を見て考えましょう。



○石狩市でどんな自然災害が発生していると思いますか?









による災害

⇒ 石狩市で一番起きている災害は、(

)による災害です。

- 3. 【日本の災害映像】を見て考えましょう。
- ○日本では、どんな自然災害が発生していますか?









() (

による災害

これらの自然災害は、なぜ発生しているのでしょうか?

4. 日本で発生した自然災害について、教科書で学習しましょう。

⇒ () の発生を

人の力でおさえることはできません。

【学んだこと】

今日の授業で学んだことを、キーワードを使ってまとめましょう。

【キーワード:石狩市、日本、自然災害】

5年

3時間目 自然災害とわたしたちの国十 名前(

- 1. 【社 3-①水害から自分の命を守るための行動】を思い出してみましょう。…【導入】
 - →「水害から自分の命を守るための行動」を振り返る。

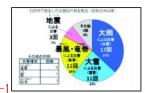
【本時の課題】

【社 3-2-

石狩市や日本で起きた自然災害について調べよう。

- → まず、自然災害(自然発火による山火事など)と人的被害(放火、交通事故など) との違いを確認する。
- 2. 【社 3-②石狩市で発生した自然災害のグラフ】を見て考えましょう。 … 【展開 I 】





(回答)】

○石狩市でどんな自然災害が発生していると思いますか?

地震、津波、大雨、大雪、暴風・竜巻などによる災害

【社 3-③石狩市で発生した自然災害の写真】を見せる。







(昭和56年水害)

(平成 24 年雪害)

(平成22年風害) による災害

⇒ 石狩市で一番起きている災害は、(大 雨 3. 【社 3-4)日本の災害映像】を見て考えましょう。

…【展開Ⅱ】

- ○日本では、どんな自然災害が発生していますか?
- 3'. 【社 3-5日本の災害写真】を見せる。







(平成 23 年



(昭和63年 十勝岳噴火)



(平成 30 年

による災害

これらの自然災害は、なぜ発生しているのでしょうか?

地震、津波、噴火、大雨、土砂くずれなどによる災害。日本は山がちな

地形で、地震が多く、台風の通り道になりやすい場所にあるため。

- → 日本では様々な災害が起こることを気付かせる。
- 4. 日本で発生した自然災害について、教科書 (P40~43) で学習しましょう。
 - ⇒ (自然災害)の発生を

人の力でおさえることはできません。

【学んだこと】

今日の授業で学んだことを、キーワードを使ってまとめましょう。

【キーワード:石狩市、日本、自然災害】

例:石狩市では、大雨以外にも大雪、暴風・竜巻、地震などによる自然

災害が起きている。日本では、大雨以外にも、地震、津波、噴火、土砂

くずれなどによる災害が起こることがある。

5年 組

4時間目 自然災害に強いまちづくり① 名前

名前()

1. 【石狩市で発生した自然災害】を思い出してみましょう。

【本時の課題】

自然災害からわたしたちのくらしを守るための取り組みについて調べよう。

2. 【水害からくらしを守る施設カード】を使って調べましょう。









数序川は、昔は石狩川だった





3. 【先人たちの取組】を見てみましょう。





4. 自然災害からくらしを守る施設について、教科書で学習しましょう。



わたしたちのくらしを守ります。





わたしたちのくらしを守ります。

【学んだこと】

今日の授業で学んだことを、キーワードを使ってまとめましょう。

【キーワード:自然災害、施設、くらし】

l	

⇒ このように、国や都道府県、市町村などが行う公共事業によって、

くらしが守られていることを、() といいます。

5年 組 1

4時間目 自然災害に強いまちづくり① 名前(

1. 【社 4-①石狩市で発生した自然災害】を思い出してみましょう。

…【道入】

【本時の課題】

自然災害からわたしたちのくらしを守るための取り組みについて調べよう。

2. 【社 4-③水害からくらしを守る施設カード】を使って調べましょう。

【社 4-②水害からくらしを守る施設のイラスト】を見せる。 …【展開 I】 グループワーク



→ 施設写真と説明のカードを組み合わせながら、水害からくらしを守る様々な施設があることと、それらの役割を学ぶ。

25 【社 4-③水害からくらしを守る施設カード】を配る。









数戸川は、昔は石狩川だった



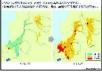


3. 【社 4-4 先人たちの取組】を見てみましょう。

…【展開Ⅱ】







→ 私たちの地域を守るために、先人が取り組んできたこと、この取り組みによって、石狩 川周辺に住む人々のくらしに恵みをもたらしていることを学ぶ。 4 自然災害からくらしを守る施設について、数科書(P44,45)で学習しましょう。

【社 4-⑤自然災害からくらしを守る施設の写真】を見せて学習する。

で学習する。 ···· [展開Ⅲ]











わたしたちのくらしを守ります。

→ 水害だけでなく様々な自然災害からまちを守る施設があることを学ぶ。

大雨)(津波)による災害から、

わたしたちのくらしを守ります。

【学んだこと】

今日の授業で学んだことを、キーワードを使ってまとめましょう。

【キーワード:自然災害、施設、くらし】

例: 先人たちが作ったしょう水路などの施設のおかげで、水害などの

自然災害から私たちのくらしが守られている。

⇒ このように、国や都道府県、市町村などが行う公共事業によって、

くらしが守られていることを、(公 助) といいます。

1. 【水害からくらしを守る施設】を思い出してみましょう。

【本時の課題】

自然災害からくらしを守るために自分たちにできることを考えよう。

2. 【56 水害のインタビュー映像】を見てみましょう。





○インタビューでは、誰が何をしていましたか?メモをとりながら見ましょう。

3. 【水害から地域を守るためにはたらく人たち】を使って調べましょう。



⇒ このような、国や都道府県、市町村の取り組みのことを、

といいます。

4. 【H28 台風のインタビュー映像】を見てみましょう。





○インタビューでは、誰が何をしていましたか?メモをとりながら見ましょう。

⇒ このように、人のためにできることを し合って助け合うことを、

) といいます。



5. 【自分たちにできること】を使って考えましょう。

【学んだこと】

今日の授業で学んだことを、キーワードを使ってまとめましょう。

【キーワード:自然災害、防災、助け合い】

⇒ 自助、公助、共助によって、

自然災害による被害をできるだけ減らそうとする考え方のことを

といいます。

1. 【社 5-①水害からくらしを守る施設】を思い出してみましょう。 …【導入】

【本時の課題】

さいがい

自然災害からくらしを守るために自分たちにできることを考えよう。

2. 【社 5-256 水害のインタビュー映像】を見てみましょう。

…【展開 I 】





○インタビューでは、誰が何をしていましたか?メモをとりながら見ましょう。

例:消防署、消防団、自衛隊で、約 18,000 個の土のうを作って水を止

めた。町内会の人たちと協力して側溝の土砂をかきだした。

→ 地域の水害を経験した人や災害対応活動を行った人の言葉をとおして、実際の水害時の状況について学ぶ。

3. 【社5-③水害から地域を守るためにはたらく人たち】を使って調べましょう。



⇒ このような、国や都道府県、市町村の取り組みのことを、

(公 助) といいます。

4. 【社 5-④H28 台風のインタビュー映像】を見てみましょう。





→ 「自助」、「公助」に加えて 「共助」について学ぶ。

…【展開Ⅱ】

○インタビューでは、誰が何をしていましたか?メモをとりながら見ましょう。

例: 小学生が避難所で食べ物を配るのを手伝った。

高校生が、水害で汚れた家の片づけを手伝った。

- → 地域の水害を経験した人や災害対応活動を行った人の言葉をとおして、実際の水害時の状況について学ぶ。
- ⇒ このように、人のためにできることを し合って助け合うことを、

(共 助) といいます。

5. 【社 5-⑤自分たちにできること】を使って考えましょう。

(教科書 P46, 47) → 避難場所の確認や防災グッズの用意など、 災害が起きた時にいち早く避難できるよう普 段から心がける事や、防災訓練の参加など地 域との関わりなどへと導き出す。



【学んだこと】

…【終末】

今日の授業で学んだことを、キーワードを使ってまとめましょう。

【キーワード:自然災害、防災、助け合い】

例: 自然災害からくらしを守るため、同じまちに住む人と助け合い、

防災に取り組むことを共助と言います。

⇒ 自助、公助、共助によって、

自然災害による被害をできるだけ減らそうとする考え方のことを

(減 災) といいます。

1時間目 教材

〔社1時間目①〕 板書用



被害の映像) 56水害、平成28年の台風の様子

社会-1時間目②【展開 I 】 板書用



大雨時の映像) 大雨のときのまちの様子

防災行政無線の音声 「避難勧告」(約1分)



[社1時間目④-1][社2時間目①-1][社3時間目①-1]

板書用A3



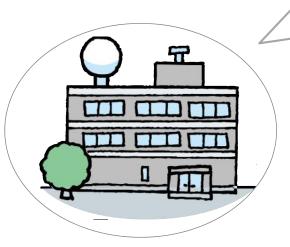
かりがわ 狩川で大雨が発生!



いしかりがわ 石狩川の水があふれそうです

1時間目-2 2時間目-2 3時間目-2

けいほう ひなん 警報や避難情報が出ます



けいほう 注意報・警報を 出すよ

> きしょうちょう 気象庁

さっぽろかんくきしょうだい (札幌管区気象台)

1時間目-3 2時間目-3 3時間目-3

[社1時間目4-3][社2時間目1-3][社3時間目1-3]

板書用A3

けいほう ひなん 注意報・警報や避難情報が出ます



避難情報を出すよ

石狩市役所

けいほう 警報や避難情報が出ます



「避難勧告」や 「避難指示(緊急)」が



とくべつけいほう

【特別警報】が発表されたら 非常事態です。ただちに命を 守る行動をとりましょう。



テレビ

防災無線 広報車

特別警報が発表されていなく ても早め早めの行動を心がけ ましょう。

1時間目-5

2時間目-5

3時間目-5

[社1時間目40-5][社2時間目10-5][社3時間目10-5]

板書用A3

けいほう ひなん - 警報や避難情報が出ます

ひなん ひなん 避難所へ行く 高いところに避難する





こうずい ひなん かくにん 洪水ハザードマップで避難所を確認しておこう。

1時間目-6 2時間目-6 3時間目-6

〔社1時間目⑤〕 児童配布用B4



水害から自分の身を守るための行動(児童配付用)

小学5年生社会 「自然災害とともに生きる」

1時間目 補足教材

〔社1時間目①-1補足教材〕 板書用

昭和56年の台風後の石狩市の様子(石狩川左岸付近)



北海道開発局提供資料

56水害の様子

〔社1時間目①-2補足教材〕 板書用

昭和56年の台風後石狩市の様子(茨戸川付近)



北海道開発局提供資料

56水害の様子

〔社1時間目①-3補足教材〕 板書用

昭和56年の台風後の石狩市の様子(発寒川付近①)



北海道開発局提供資料

56水害の様子

〔社1時間目①-4補足教材〕 板書用

昭和56年の台風後の石狩市の様子(発寒川付近②)



北海道開発局提供資料

〔社1時間目②補足教材〕 板書用



増水時の映像) 増水時の川の様子

[社1時間目③補足教材] 板書用

補足教材:防災行政無線の音声「避難指示」

社会-1時間目②【展開Ⅱ】

水害に備えた情報の集め方

~ NHK dボタンの使い方 ~

ここでは、テレビ(dボタン)での情報の集め方を 解説します。

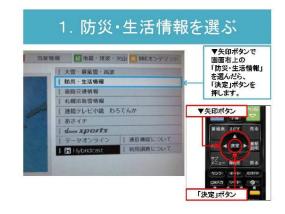
そのほか、石狩市では、 防災無線の音声を電話で確認できる 「防災行政無線電話サービス」 専用電話番号:0133-72-3150 があります。

テレビでの情報の集め方

- ・地デジのデータ放送で、防災情報や気象情報を 見ることができます。
- 例として、NHKデータ放送での情報の集め方を 紹介します。

【準備】 まずは、チャンネルを NHKに合わせて、 dボタンを押しましょう。





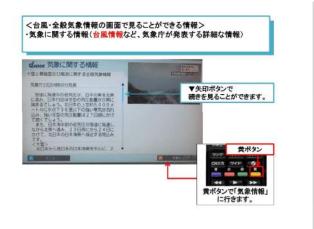












I E Hybridcest

今度は、気象情報を見てみましょう。



〔社1時間目⑤補足教材〕 板書用







小学5年生社会 「自然災害とともに生きる」

2時間目 教材



いしかりがわ 川で大雨が発生



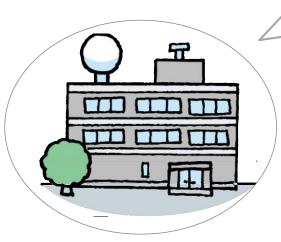
いしかりがわ

石狩川の水があふれそうです

[社1時間目④-2][社2時間目①-2][社3時間目①-2]

板書用A3

注意報・警報や避難情報が出ます



けいほう 注意報・警報を 出すよ

きしょうちょう **気象庁**

さっぽろかんくきしょうだい (札幌管区気象台)

1時間目-3 2時間目-3 3時間目-3

ひなん ●報や避難情報が出ます



ひなん 避難情報を出すよ

石狩市役所

1時間目-4

2時間目-4

3時間目-4

[社1時間目4-4][社2時間目1-4][社3時間目1-4]

板書用A3

警報や避難情報が出ます



ラジオ

「避難指示(緊急)」が



とくべつけいほう 【特別警報】が発表されたら 非常事態です。ただちに命を



防災無線 広報車

特別警報が発表されていなく ても早め早めの行動を心がけ ましょう。



1時間目-5

2時間目-5 3時間目-5

注意報・警報や避難情報が出ます

ひなん 選難所へ行く 高いところに避難する





洪水ハザードマップで避難所を確認しておこう。

1時間目-6

2時間目-6

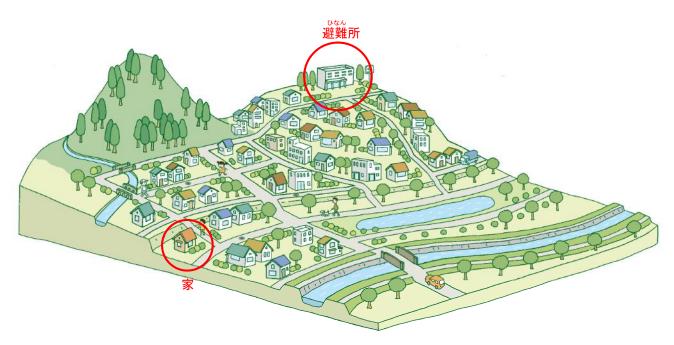
3時間目-6

〔社2時間目②-1〕 板書用A1・グループ用A3

学習シート

大雨のときの避難ルート

台風などの大雨のときには、避難をしなければならないことがあります。 避難するときには、なるべく安全なルートを選ぶことが必要です。 避難するときに危険な場所に×印をつけて、イラストの「家」から「避難所」まで安全な避難ルートを考えて、線で結びましょう。



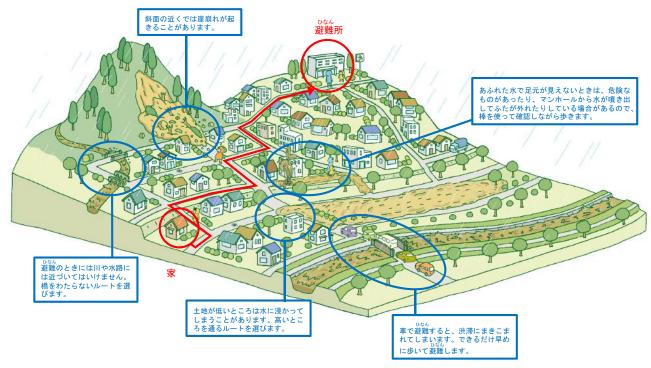
2時間目-7

(社2時間目②-2) 教員用(回答)

学習シート

大雨のときの避難ルート

台風などの大雨のときには、避難をしなければならないことがあります。逆難するときには、なるべく安全なルートを選ぶことが必要です。 避難するときに危険な場所に×印をつけて、イラストの「家」から「避難所」まで安全な避難ルートを考えて、線で結びましょう。



〔社2時間目③〕 板書用

防災マップ

※ 該当する地区をクリックすると、防災マップが開きます。

石狩市地区防災ガイド

○旧石狩市域 ○厚田区 ○浜益区

<u>花川北地区</u> 厚田地区 <u>浜益地区</u>

<u>花畔地区</u> 発足地区 川下・柏木地区

花川東・緑苑台地区 古潭地区 実田・御料地地区

花川南地区 望来地区 毘砂別・送毛・濃昼地区

樽川地区 聚富地区 幌・群別地区

新港地区 安瀬・濃昼地区 雄冬・千代志別・床丹地区

生振地区

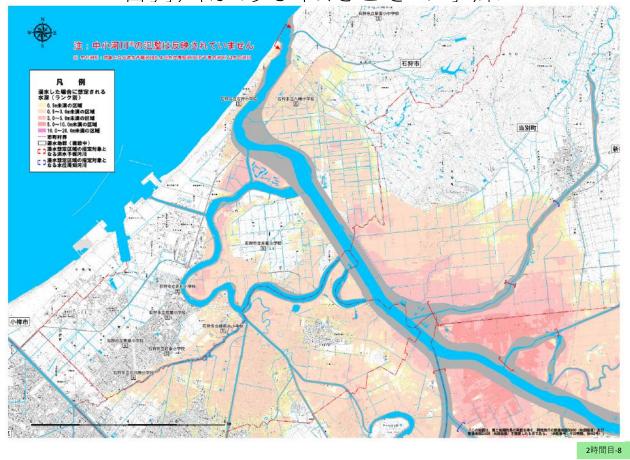
本町地区

右岸地区

〔社2時間目④-1〕

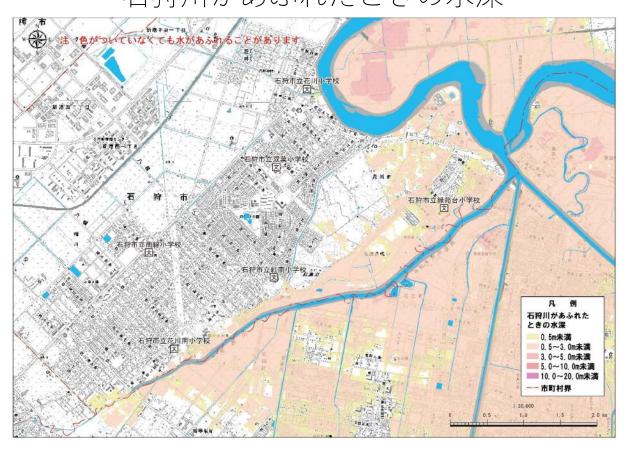
板書用A1

石狩川があふれたときの水深

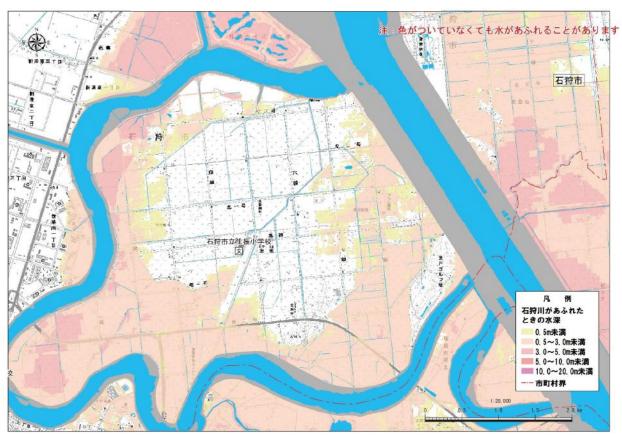


(社2時間目④·2) 石狩川があふれたときの水深

グループ用A3

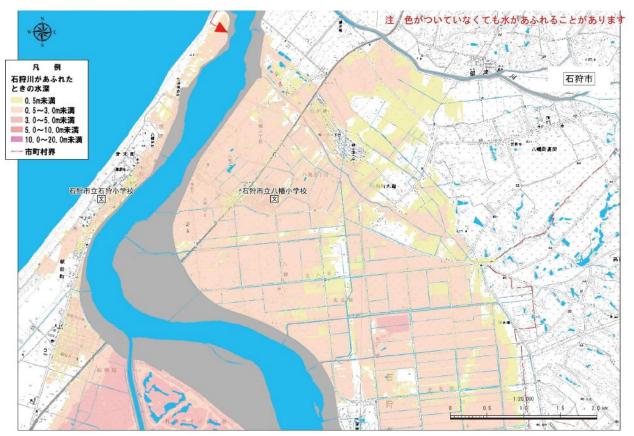


石狩川があふれたときの水深

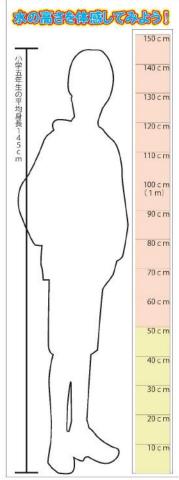


【グループ配布用】

(社2時間目④-4) 石狩川があふれたときの水深



〔社2時間目⑤〕 板書用(実物大)



〔社2時間目⑥〕 板書用

NHK そなえる防災 動画で学ぶ 「水の力を見くびるな」 (約1分)

NHK for school http://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005320238_00000

〔社2時間目⑦-1〕 板書用A3ロール







命を守る防災教育イラスト

2時間目-9

〔社2時間目⑦-2〕 板書用A3ロール







命を守る防災教育イラスト

〔社2時間目⑦-3〕 板書用A3ロール







命を守る防災教育イラスト

2時間目-11

小学5年生社会 「自然災害とともに生きる」

2時間目 補足教材

〔社2時間目②-1補足教材〕 板書用・グループ用

学習シート

水害時のまちの様子のちがい

水害が起きると、まちの様子はどう変わるのでしょうか?いつものまちと比べて、ひなんするときに危険なところに赤色で○印をつけましょう。また、○印をつけた部分について、危険な理由を、イラストの下の枠線の中に書きましょう。

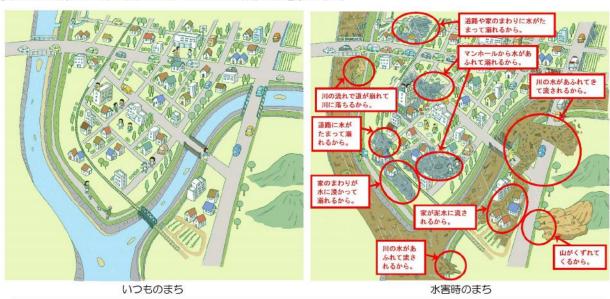


〔社2時間目②-2補足教材〕 教師用(解説)

学習シート

水害時のまちの様子のちがい

水害が起きると、まちの様子はどう変わるのでしょうか?いつものまちと比べて、ひなんするときに危険なところに赤色で○印をつけましょう。また、○印をつけた部分について、危険な理由を、イラストの下の枠線の中に書きましょう。



〔社2時間目⑤補足教材〕 板書用



大雨時の映像) 大雨のときのまちの様子

〔社2時間目⑥補足教材〕 教師用(解説)

補足教材: 洪水から身を守るには

子ども向け動画 「洪水から身を守るには 〜命を守るための3つのポイント〜」 (国土交通省) http://www.mlit.go.jp/river/bousai/education/movie/movie.html 〔社2時間目⑦-1補足教材〕 教師用(解説)

洪水-2

②逃げる決断ができる 災害の種類:洪水

解説:

自宅が浸水していなかったので逃げなかったが、浸水して逃げようと思ったときには水 圧でドアが開かず溺れる。

(子ども向け解説)

ドアの外に30cm水がたまると、ドアが開かなくなってしまうよ! ⇒家の周りが水に浸かる前に安全な場所に逃げよう!



洪水-4

②逃げる決断ができる 災害の種類:洪水

解説:

自宅が浸水していなかったので逃げなかったが、浸水して逃げようと思ったときには足下が見えず、マンホールや用水路に落ちて溺れる。

(子ども向け解説)

足下が見えない中歩くと、マンホールや水路に気づかず落ちてしまうことがあるよ! ⇒家の周りが水に浸かる前に安全な場所に逃げよう!



〔社2時間目⑦-3補足教材〕 教師用(解説)

洪水-3

②逃げる決断ができる 災害の種類:洪水

解説:

自宅が浸水していなかったので逃げなかったが、浸水して逃げようと思った時には水が 膝まで浸かり、歩行が困難になり溺れる

(子ども向け解説)

水がひざまでの深さになると、歩くのが難しくなってしまうよ! ⇒家の周りが水に浸かる前に安全な場所に逃げよう!



小学5年生社会 「自然災害とともに生きる」

3時間目 教材



いしかりがわ 川で大雨が発生



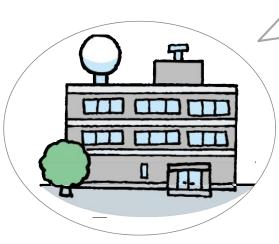
いしかりがわ

石狩川の水があふれそうです

[社1時間目④-2][社2時間目①-2][社3時間目①-2]

板書用A3

注意報・警報や避難情報が出ます



けいほう 注意報・警報を 出すよ

きしょうちょう **気象庁**

さっぽろかんくきしょうだい (札幌管区気象台)

1時間目-3 2時間目-3 3時間目-3

ひなん ●報や避難情報が出ます



砂なん 避難情報を出すよ

石狩市役所

1時間目-4

2時間目-4

3時間目-4

[社1時間目4-4][社2時間目1-4][社3時間目1-4]

板書用A3

警報や避難情報が出ます



ラジオ

「避難指示(緊急)」が



とくべつけいほう 【特別警報】が発表されたら 非常事態です。ただちに命を



防災無線 広報車

特別警報が発表されていなく ても早め早めの行動を心がけ ましょう。



1時間目-5

2時間目-5 3時間目-5

けいほう ひなん 注意報・警報や避難情報が出ます

ひなん ひなん 避難所へ行く 高いところに避難する



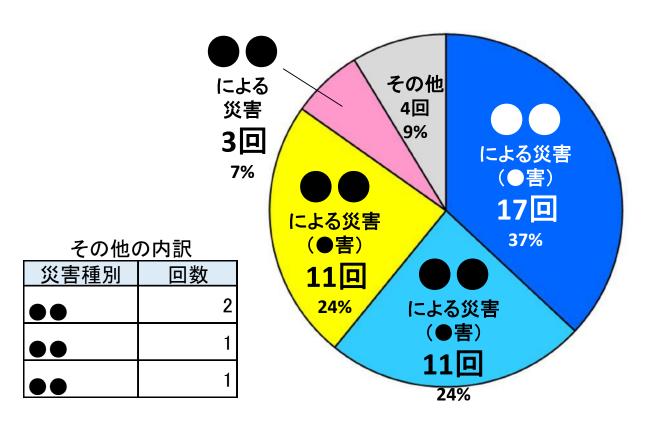


こうずい ひなん かくにん 洪水ハザードマップで避難所を確認しておこう。

1時間目-6 2時間目-6 3時間目-6

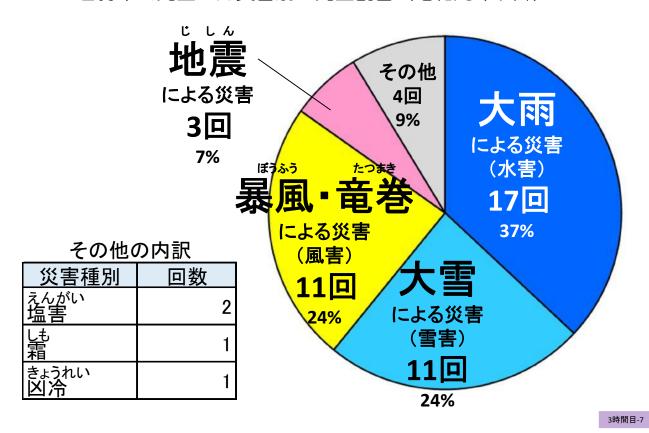
〔社3時間目②-1〕 板書用

石狩市で発生した災害別の発生割合(昭和元年以降)



〔社3時間目②-2〕 板書用A2

石狩市で発生した災害別の発生割合(昭和元年以降)



[社3時間目③-1][社4時間目①-1] 板書用A3



石狩市で発生した自然災害(S56水害)

[社3時間目③-2][社4時間目①-2] 板書用A3



石狩市で発生した自然災害(H24雪害)

3時間目-9 4時間目-3

[社3時間目③-3][社4時間目①-3] 板書用A3



石狩市で発生した自然災害(H22竜巻)

[社3時間目④] 板書月

日本の自然災害(約4分)

NHK for School http://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005403261_00000

[社3時間目⑤-1] 板書用A3



[社3時間目⑤-2] 板書用A3



日本の災害写真(H23津波)

3時間目-12

[社3時間目⑤-3] 板書用A3



日本の災害写真(S63噴火)

[社3時間目⑤-4] 板書用A3



日本の災害写真 (H30土砂くずれ)

3時間目-14

小学5年生社会 「自然災害とともに生きる」

3時間目 補足教材

補足教材: 北海道の地域特性(約5分半)

ほっかいどうの防災教育 知識編DVD1

http://kyouiku.bousai-hokkaido.jp/wordpress/movie_chishiki/movie_chishiki_01/

小学5年生社会 「自然災害とともに生きる」

4時間目 教材

〔社3時間目③-1〕〔社4時間目①-1〕 板書用A3



石狩市で発生した自然災害(S56水害)

3時間目-8 4時間目-2

〔社3時間目③-2〕〔社4時間目①-2〕 板書用A3



石狩市で発生した自然災害(H24雪害)

3時間目-9 4時間目-3

[社3時間目③-3][社4時間目①-3] 板書用A3

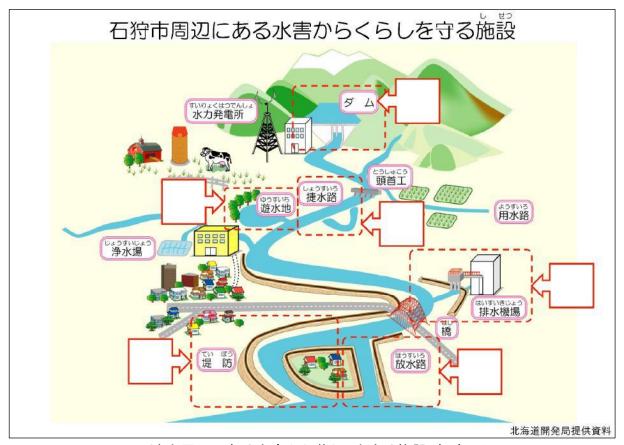


石狩市で発生した自然災害(H22竜巻)

3時間目-10

4時間目-4

[社4時間目②][社5時間目①] 板書用A2



石狩市周辺にある水害から暮らしを守る施設(板書用)

4時間目-5

5時間目-3

〔社4時間目③-1〕 板書用A3・グループ用カードB5



北海道開発局提供資料

ボラとがわ **茨戸川は、昔は石狩川だった**

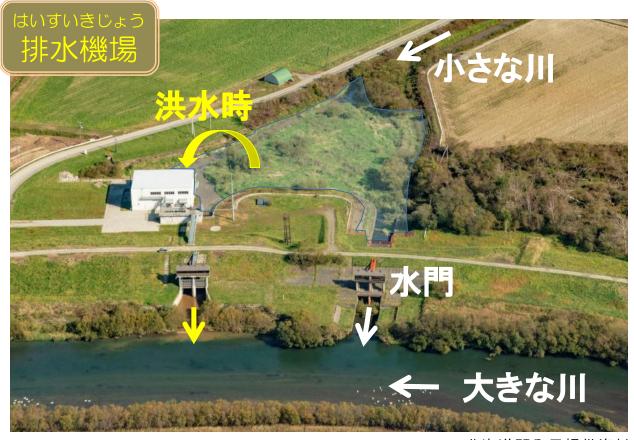
4時間目-6

〔社4時間目③-2〕 板書用A3・グループ用カードB5

1 川の水を早く下流に流しています。

水害からくらしを守るために、昔、大きく曲がりくねっていた川を、水が流れやすいように、川をまっすぐにする工事をしました。

〔社4時間目③-3 〕 板書用A3・グループ用カードB5



北海道開発局提供資料

4時間目-8

 [社4時間目③-4]
 板書用A3・グループ用カードB5



まちや小さな川にたまった 水を大きな川に送ります。

洪水時は、大きな川の水が小さな川に入らないように水門を閉めますが、そのままだと、小さな川の水があふれてしまいます。そこでこの施設を使って、小さな川にたまった水を、ポンプで強制的に大きな川へ送ります。

〔社4時間目③-5 〕 板書用A3・グループ用カードB5



北海道開発局提供資料

4時間目-10

〔社4時間目③-6〕 板書用A3・グループ用カードB5



川の上流で、水をためています。

大雨などで川の水が増えすぎないよう に、川の水をせき止めています。 〔社4時間目③-7〕 板書用A3・グループ用カードB5



北海道開発局提供資料

4時間目-12

[社4時間目③-8] 板書用A3・グループ用カードB5



水があふれそうな時、川のそばで、水をためています。

洪水時に、下流の水害を少なくするために、川からの水を一時的に貯める施設です。

〔社4時間目③-9〕 板書用A3・グループ用カードB5



北海道開発局提供資料

4時間目-14

〔社4時間目③·10 〕 板書用A3・グループ用カードB5



川から水があふれないようにしています。

川沿いの地面や塀を高くすることで、 川の水が増えても、川から水があふれないようにする施設です。 〔社4時間目③-11〕 板書用A3・グループ用カードB5



北海道開発局提供資料

4時間目-16

 [社4時間目③-12]
 板書用A3・グループ用カードB5



新しい川を作って、洪水を 安全に海へ流します。

川の送中から新しく川を作り、川の水量が多くなったときに、そこからも海へ水を流すための施設です。

[社4時間目④-1] 板書用

- ・昔の石狩川は、曲がりくねって流れていた。
- ・そのため、水が流れるのがおそく、たくさんの雨が降ると川の水があふれて、水害を 引き起こすという問題をかかえていた。

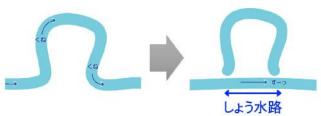


先人たちの取り組み

〔社4時間目④-2 〕 板書用A2

・大正6年、岡﨑文吉博士により、曲がりくねった石狩川の一部をまっすぐに結んで水をはやく流す「しょう水路工事」が提案され、次々と工事が行われた。







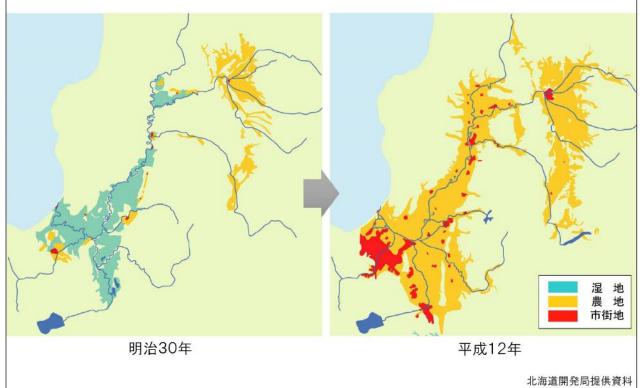
岡崎文吉博士 石狩川の水害を防ぐための 取り組みの基礎をつくった。

北海道開発局提供資料

先人たちの取り組み

[社4時間目④-3] 板書用

- ・このような取り組みにより、石狩川による水害を減らすことができた。
- ・水害が多くて人が住めなかった広大な土地を、農地や市街地にすることができた。



先人たちの取り組み

北海道帯広市 北海道開発局提供資料

自然災害からくらしを守る施設の写真(砂防ダム)

[社4時間目⑤-2] 板書用



自然災害からくらしを守る施設の写真(防止柵)

[社4時間目⑤-3] 板書用



自然災害からくらしを守る施設の写真(被害予測の標識)

〔社4時間目⑤-4〕 板書用



自然災害からくらしを守る施設の写真(放水路)

[社4時間目⑤-5] 板書用



自然災害からくらしを守る施設の写真(放水路)

[社4時間目⑤-6] 板書用



自然災害からくらしを守る施設の写真(避難タワー)

〔社4時間目⑤-7〕 板書用

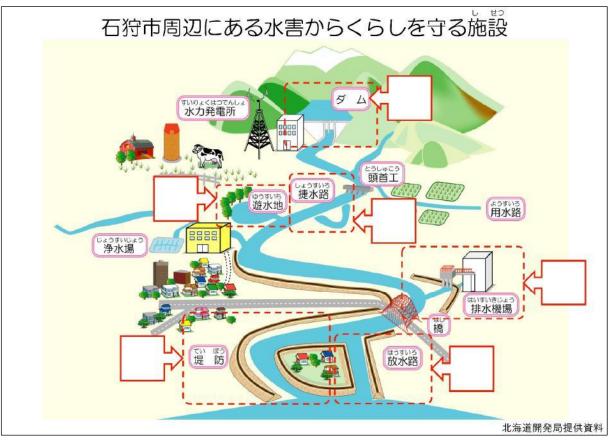


自然災害からくらしを守る施設の写真(避難タワー)

小学5年生社会 「自然災害とともに生きる」

5時間目 教材

[社4時間目②][社5時間目①] 板書用A2



石狩市周辺にある水害からくらしを守る施設(板書用)

4時間目-5

5時間目-3

〔社5時間目②〕 板書用









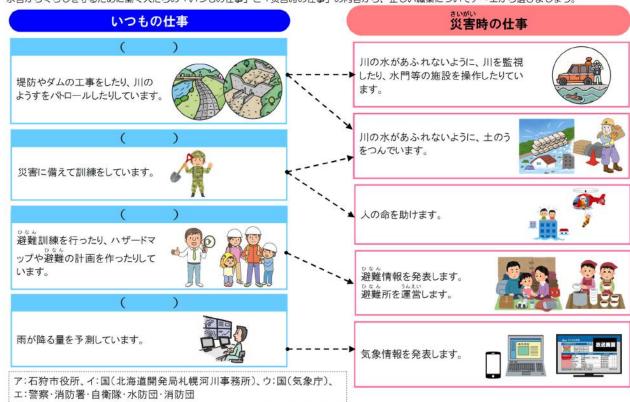
56水害のインタビュー映像)56水害の記憶

〔社5時間目③〕 児童配布用B4

学習シート

水害からくらしを守るために はたらく人たち

水害からくらしを守るために働く人たちの「いつもの仕事」と「災害時の仕事」の内容から、正しい職業についてア〜エから選びましょう。



〔社5時間目④〕 板書用





H28台風のインタビュー映像) H28台風の記憶

水害からくらしを守るためにできること

これまでの授業で学んだことを思い出して、水害からくらしを守るために自分たちにできることを考えましょう。



お家の人と一緒にできることは 何かあるかな?



地域に住む人たちと一緒にでき ることは何かあるかな?

•
(20)
•
•
•
(5)



平成30年度 石狩市防災教育

小学5年生 社会

単元「自然災害とともに生きる」 発問計画・板書計画

~わたしたちの地域を流れる石狩川を題材として~

【1時間目協力して自然災害を防ぐ①】 □:画面で表示 ★:画面用データ・印刷物ともあり ◎:児童配布用 △:グループ配布用

導入 (計7分)	7 分	 発問計画(例)(T:先生、C:児童) T:みなさんは56 水害を知っていますか? (C:知っている。知らない。) T:「水害」とは、水によって起こされる災害のことを指します。これから、水害などの災害に備えて、災害を防いだり被害を小さくする方法、「防災」について学んでいきます。 T: 昔、石狩市では、56 水害という大きな水害がありました。水害が起きると私たちの住むまちがどうなるのかを、映像で見てみましょう。 ※【社1-①被害の映像】(約3分半)もしくは【社1 - ①補足教材:被害の写真】を見せる。□ T:映像を見て、どんなことがわかりましたか?	指導上のポイント ・昭和 56 年の台風及び平成 28 年に発生した台風による被害の映像から、自分の地域で水害が起こる可能性があることに気づかせる。	教 材 【社1-①被害の映像~ S56 水害、H28 台風の被害の様子】ロ 「Aたちの街をおそった台風	補足資料教材: 被害の写真~ S56 水害後の石狩市の様子】
展開(計32分)	Ⅱ 7 分	 T:みなさん、想像してください。 北海道に大きな台風が近づいてきています。みなさんは今、授業が終わってひとりで家にいます。外ではいつもと様子の違う大雨が降り続いています。風も強くなってきました。 ※【社1・②大雨時の映像【約20秒】もしくは【社1・②補足教材:増水時の映像】を見せる。□ T:みなさんなら、まず、どうしますか? T:災害に備えるためには、今、何が起こっているのか、情報を集めることが大切です。 「ご災害に備えるためには、今、何が起こっているのか、情報を集めることが大切です。 で:テレビのはボタンを押して確認する。)(0:インターネットから市のHPを確認する。)(0:インターネットから市のHPを確認する。) (0:ラジオを聞く。インターネットで検索する。) T: 雨がどんどん降り続いています。TV でいます。 ※【社1-③防災無線の音声】を流す。□ T: みなさん何と言っていましたか。避難して下さいと聞こえてきました。今は外では大雨が降っていて風も強くて傘は差せなさそうです。だけど道路には水が溢れていないので、何とか歩くことはできそうです。 グループワーク②「避難してくださいという情報が入ってきました。どのような行動を取るか?」 T: 避難してくださいという情報が入ってきました。どのような行動を取りますか?グループで考えてください。(0: 外は危険だから、家の高いところへ避難する。)(0: 外は危険だから、家の高いところへ避難する。)(0: 安全な場所へ逃げるために準備をする。) 	 ・児童が台風時の流れをインストラを自分を表すといのである。 ・水水では、水水のでは、大水ののでは、大水ののでは、大水ののができるがですができる。 ・水ののができるがですができるがですができるがですができるができるができるができるができる。 ・水ののができるができるができませる。 ・水ののができるができますができますができますができますができますができますができますができます		【社1-②補足教材:増水時の映像 〜増水時の川の様子】 06:57:30 株金沢NOグ 06:57:30 株金沢NOグ の音声〜「遊難指示」(緊急)】
	Ⅲ 7 分	 《特に重要な内容》 水害に備えて、「情報の集め方」の確認 ※【社 1-⑤水害から自分の命を守るための行動(板書用)】を見せる。★ 丁:大雨が降り続いているとき、いつもと様子が違うなと感じたら、天気や災害、避難に関する情報を集めましょう。 丁:情報は、「テレビやラジオ、防災無線、インターネットなど」で集められます。 ※【社 1-④NHKd ボタンの使い方(教師用)】を参考に、情報の集め方を教える。 	・災害情報について知り、 <u>災害情報を自分で集めることができるように</u> する。	【社 1-④水害から自分の命を守るための行動(板書用)】★ □ (本) (本	【社 1-④補助教材: NHKd ボタンの使い方(教師用)】 - (教師用)】 - (表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表

	IV	水害に備えて、「避難時の行動」の確認	・避難所まで逃げられない	【社 1-⑤水害から自分の	【社 1-⑤補足教材:避難時の行動】
	7	<u>T:「避難してください」という情報が出ていたら、避難しまし</u>	状況の時には高いとこ	命を守るための行動(児童	起始所へ起始する
	, ,	<u>よう。</u> エンプログラ 1、グレナ・マンフ 18 ヘ か 18 ~18 ********************************	ろや高い建物に逃げる	配布用)】◎	近くの高い個別へ消費する
	分	<u>T:道路に水がたまっている場合など、避難所まで行けないとき</u>	ことを理解できるよう にする。	ARCOROGETS ACOUNT	タ くの 深い 明 外 に 別 目 す も
		には、高い建物や高いところに逃げましょう。	1-9 0°	The state of the s	東の海い州へ到前する
		<u>Ţ:水害から命を守るためには、普段から避難場所や避難の方法</u>		AND ALL AND ADDRESS. AND ALL AND ADDRESS. AND ALL AND ADDRESS. AND ADDRESS. AND ADDRESS. AD	
		などについて家族で話しあっておくことが大切です。		Opening Control of the Control of th	
		※【社 1-⑥水害から自分の命を守るための行動(児童配布用)】を		THE REAL PROPERTY AND ADDRESS OF THE PARTY AND	
		配る。 ©		Management (All Control of the Contr	
		<u>T:今日学んだことが資料に書いてありますので、お家の人と確</u>			
		<u>認しましょう。</u>			
ı		T. ᄉᇊᄴᄼᄽᆖᆝᄼᄕᄓᄄᄓᅌᅟᆝᄱᆂᅕᆉᅱᆝᅙ	旧辛珍妻以表口。为入		
終末	10	T:今日学んだことを振り返りシートに書きましょう。 ※本時のワークシートの【学んだこと】に記入させる。	・児童が書いたワークシートの内容を発表させ、授		
木	分	※本内のノーノンー「の【子ルにここ」に記入させる。	業の内容をまとめる。		
1		<mark>まとめ</mark>			
O 分		・大雨の時にはテレビやラジオ、防災無線から情報を集める。		_	_
2)		・「避難してください」という情報が出ていたら、すぐに避難			
		<mark>する。</mark>			
		・避難所に行けない時には高いところへ避難する。			

課題:水害に備えて、「情報の集め方」と「避難時の行動」を考えよう。

問1:どこから災害等の情報を集める?

(児童からでた意見を記入) 記載例

テレビ、インターネット、 ラジオ、防災無線 等

問2:避難してくださいという情報が入って きました。どのような行動を取る?

(児童からでた意見を記入) 記載例

- ・避難所へ避難する ・家の中の高い場所へ移動する



テレビやラジオ、防災行政無線、 インターネットなどから、 天気や災害、避難情報を集める。







注意報・警報や避難情報が出ます

「避難物子」や「避難物子」や「避難物子」やは 「避難物子聚念」」が、 はたら避難しましょう ホームページ Twitter、メール

・【特別書報】が発表されたら 非常事態です。ただちに命を 守る行動をとりましょう。

する行動をとりましょう。 ・特別書報が発表されていなく お別無線 広範末 たしょう。

- ・大雨の時にはテレビやラジオ、防災無線から情報を集める。
- ・「避難してください」という情報が出ていたら、すぐに避難する。
- ・避難所に行けない時には高いところへ避難する。

流	れ	発問計画(例)(T:先生、C:児童)	指導上のポイント	教 材	補足資料教材
導入(計5分)	5分	前時の振り返り ※【社 2-①水害から自分の命を守るための行動(板書用)】を見せる。★ T:前回の授業では、水害から自分の命を守るために、水害に備えて、「情報の集め方」と「避難時の行動」を学びました。学んだことを思い出してみましょう。 課題:水害に備えて、「避難する時に気をつける場所」を考えよう。 T:今日の授業では、大雨が降り続いた時の「避難する時に気をつける場所」を考えましょう。 ※ワークシートを配る。◎		【社 2-①水害から自分の命を守るための行動(板書用)】② (本語の大馬が後は1) (本語の大馬が後に1) (本語の大馬が成場には1) (本語の大	_
展開(計30分)	I 10 分	ブループワーク① 「大雨のときの避難ルートを考えよう」 ※【社 2-②-1 避難ルートのイラスト(グループ配布用)】を配る。△ ※【社 2-②-1 避難ルートのイラスト(板書用)】を見せる。★ T:避難するときにはなるべく安全なルートを選ぶことが必要です。大雨が降って避難するときには、どんな場所に気をつけなければいけないでしょうか。(教師が指示棒で誤った例(上手、橋を渡る)を示し、子供に意見を求める。) T:学習シートのイラストの通ってはいけない場所に×印をつけて、「家」から「避難所」まで、安全なルートをグループで考えましょう。 (C:川や水路には近づかない。/水に浸かりそうな場所(土地が低い場所)には近づかない。/土砂崩れが起きそうな場所には近づかない。) ※【社 2-②-2 避難ルートのイラスト(回答)】を見せる。□ (ひととおり意見が出たら、避難ルートを入れた回答を画面で見せて答え合わせをする。)	・イラン がい でき はん でん	【社 2-②-1 避難ルートのイラスト〜大雨のときの避難ルート(板書用・グループ配布用)】★ 「社 2-②-2 避難ルートのイラスト〜大雨のときの避難ルートのイラスト〜大雨のときの避難ルートのイラスト〜大雨のときの避難ルート(回答)】□	【社 2-②補足教材:水害時のイラスト〜水害時のまちの様子のちがい】
	II 15 分	※【社 2-③防災マップ】を見せる。□ T:みなさんは大雨の時にどこに避難するか知っていますか。大雨の時の避難所は石狩市役所が決めています。自分の家にいるときに避難する場所を確認しましょう。 ※【社 2-④石狩川があふれたときの水深】を配る。★ T:この地図は、大雨が降って、石狩川の堤防が壊れたときに、どこまで水に浸かってしまうのかを示した地図です。 T:このようになる前に早めに避難しないといけません。 T:学校やみなさんの家は何色になっていますか。 T:この地図には、石狩川以外の川があふれた場合のことは反映されていません。この地図で色がついていなくても、石狩川以外の川があふれた場合には、水に浸かってしまう場合もあるので、注意が必要です。 ※【社 2-⑤水深が分かる実物大イラスト】を見せる。★	・地域のことでは ・地域のことでは場合に の近いでは の近いでは のがいました のがいました がいる には がいる には がいる には がいる には がいる には がいる には がいる には がいる には がいる には がいる には がいる には がいる にいる にいる にいる にいる にいる にいる にいる に	【社 2-③防災マップ】 【社 2-④石狩川があふれたときの水深】★ 「公司のよりによるの水深】★ 「社 2-⑤水深がわかる実	【社 2-⑤補足教材:大雨時の映像
		 ★【任 2-3/水洙がガかる美術人1フ入下】を見せる。★ T:このイラストは小学校 5 年生の平均身長の子供の絵が描かれています。 T:地図の黄色のところは、このイラストの黄色の部分と同じ深さの水が流れてきます。 T:黄色のところは 50cm までなので、みなさんの膝よりも上に水が来るかもしれません。 グループワーク② 「まちに水が流れ込んだら何が起きるか?」 T:50cm の水がわたしたちのまちに流れ込んだら、どんなことが起こると思いますか。歩いたり、泳いだりして逃げることはできるでしょうか。流れてくるのは水だけでしょうか。 T:どんなことが起こるのかグループで考えて下さい。 (C:道に水がたまっているから、移動できない。/木やごみが川から流れてきて、けがをするかもしれない。/側溝に足が挟まって、動けなくなるかもしれない。) 	・ 加はこりるもくあでン かにと、このるるきト いご、歩とがたこるを にいがく々れ険想にる たいがくなれ険想にる	社 2-(3) 小珠がわかる美 物大イラスト]★ 195cm 195cm	【社 2-⑤ 補定教材・人附時の映像 ∼大雨時のまちの様子】

水の力を見くびるな 大雨が降ると、 【社 2-⑥水の力の映像~ 【社 2-⑥補足教材:洪水から身を ※【社 2-⑥水の力の映像】(約1分)を見せる。□ まちの様子が変 水の力を見くびるな】口 守るには~命を守るための3つの 5 わり、命の危険 NHK そなえる防災 動画で ポイント(解説映像)】 ※【社 2-⑦命を守る防災教育イラスト(板書用)】を見せる。★ 分 がある場合があ 学ぶ http://www.mlit.go.jp/river/bo T:まちに水が溢れると大変なことになることが分かりましたね。 usai/education/movie/movie.htm ること、早目に http://www.nhk.or.jp/sonae T:水路やマンホールから水があふれだしたり、道が通れなくなって車が 避難することが /douga/suigai0004.html 渋滞したりしてしまうこともあります。 大切であること クリップ NHK for School T:大雨が降り続くと、土地が削られて流されたり、木が倒れて流された http://www2.nhk.or.jp/scho を気づかせる。 りすることがあります。 ol/movie/clip.cgi?das_id=D0 T:流されたものがぶつかって、橋を壊してしまうこともあります。 005320238_00000 T:ひどいときには川の堤防が壊れて、まちに川の水が勢いよく流れ出て しまうこともあります 《特に重要な内容》 【社 2-⑦命を守る防災教 【社 2-⑦補足教材:命を守る防災 <u>T:大雨が降り続くと、いつもの様子とは大きく変わり、命に危険がある</u> 育イラスト~洪水編(板書 ことを忘れないで、早めに避難することが大切です。 教育イラスト~洪水編(教師用解 用)]★ 説)】 T:自分の身を自分で守ることを「自助」と言います。水害の時には水が まちに溢れる前に早く避難所に逃げるなど、「自助」が大切であること 2適ける決断ができる 災害の種類:洪水 を覚えておきましょう。 無政: 自宅が浸水していなかったので逃げなかったが、浸水して逃げようと思ったときには水 圧でドアが騒かず溜れる。 (子ども向け解説) ドアの外に30cm水がたまると、ドアが開かなくなってしまうよ! ⇒家の限りが水に浸かる前に安全な場所に逃げよう! → × → العالف T:今日学んだことを振り返りシートに書きましょう。 教科書のキーワ 10 終末 ※本時のワークシートの【学んだこと】に記入させる。 ードでもある 分 「自助」につい (10分) まとめ て理解できるよ ・川の水があふれる前に早めに避難する。 うにする。 自然災害が起きるとまちの様子が変わり、命に危険があることもある。 避難する時には川や水路の近くや、土地が低い場所には近づかない。



グループワーク(1) 避難する時に、危険となりそうな 場所はどんなところ?

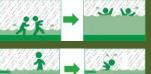
(児童からでた意見を記入)

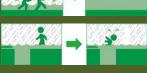
- ・水があふれそうな所 →川、用水路、池、沼
- ・土砂崩れが起きそうな所 →山、がけ
- 水が浸かっている所 →水が浸かっている道路やそっこう
- ・水がつかりそうな所 →低い土地

グループワーク(2) まちの水深が50cmの時、 どんなことが起きるか?

(児童からでた意見を記入) 記載例

- ・道に水がたまっているから、 移動できない
- ・そっこうに足が挟まって、動 けなくなるかもしれない
- 水の力でドアが開かなくな り、逃げられないかもしれな W.







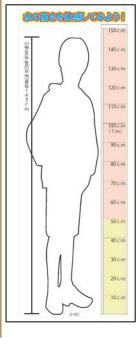


↑石狩川があふれたときの水深

そうなるまえに避難するなど、 自分で自分の身を守ること=「自助」

まとめ:・川の水があふれる前に早めに避難する。

- ・自然災害が起きるとまちの様子が変わり、命に危険があることもある。
- ・避難する時には川や水路の近くや、土地が低い場所には近づかない。



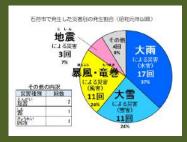
				*/ + */ * */ * */ * * */ * * */ * */ *	
流	れ	発問計画(例)(T:先生、C:児童)	指導上のポイント	教材	補足資料教材
導入(計5分)	5分	前時の振り返り ※【社 3-①水害から自分の命を守るための行動(板書用)】を見せる。★ T:これまでの授業では、大雨が降り続いたときに、水害から自分の命を守る行動について学習しました。 課題:石狩市や日本で起きた自然災害について調べよう。 T:今日は、石狩市や日本で起きた自然災害について調べましょう。 T:自然災害とは、自然界の異常気象などによりもたらされる災害のことです(例えば、自然発火による山火事など)。人によってもたらされる災害(例えば放火など)とは異なります。 ※ワークシートを配る。◎	まず、自然災害(自然発火による山火事など)と人的被害(放火、交通事故など)との違いを確認する。	【社 3-①水害から自分の命を守るための行動(板書用)】★ □ (((は)) (((((((((((((((((((((((((((((_
展開(計30分)	I 15 分	T: みなさん、石狩市では、これまでにどんな自然災害が起こったことがあると思いますか。 ※【社 3-②-1 石狩市で発生した自然災害のグラフ(伏字)】を見せる。□ T: このグラフは石狩市で発生した段害の回数を表しています。 (始めはグラフの文字を隠した伏字のグラフを画面で見せる) T: 1 番多く発生している災害は何だと思いますか。予想してみましょう。 ※【社 3-②-2 石狩市で発生した自然災害のグラフ(回答)】を見せる。★ (ひととおり意見が出たら、グラフの文字を入れた回答を黒板に貼って答え合わせをする。) ※【社 3-③石狩市で発生した自然災害の写真】を見せる。★ T: これらは何の災害の時の写真でしょうか? (C: 地震/津波/洪水/大雪/暴風…) T:実は洪水など大雨による災害、つまり、水害が一番多く発生しています。その次に多いのは大雪などによる災害です。雪害と言います。暴風による災害もありました。そして地震による災害も起きています。 《特に重要な内容》 T: 石狩市ではこれまでに台風などによる水害が度々起きていますが、雪害や暴風、地震も起こることがあることを覚えておいてください。 日本で発生した自然災害	・石狩市では、水害が1番多く発生をが1番のでは、水子とを気が1番のでは、水子とを気がったでのでででのでは、石狩市でのでででのできる。・石・大学が、・フリッグでは、水子・大学が、中では、水子・大学が、	(安全 大学) (大学:ロ) (回答:★) (回》:★ (回》	
	15 分	T:石狩市だけでなく、日本全国ではどんな自然災害が起こるでしょうか。 (C:地震/津波/噴火/洪水/土砂崩れ…) ※【社 3-④日本の災害映像】(約4分)を見せる。 ※【社 3-⑤日本の災害写真】を見せる。 ※(教科書を使って説明) T:日本では台風による被害や、地震、津波、火山の噴火、土砂崩れなどの自然災害が起きています。	日本では様々と 変気付かせる。・日本の地理条件と 災害の起きやす さを気付かせる。	【社3-④日本の災害映像〜日本の自然 災害】ロ NHK for School http://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.c	海道の地域特性(解説映像)】 http://kyouiku.bousai-hokkaido.jp/wordpress/movie_chishiki/movie_chishiki/
終末 (10分)	10分	T:今日学んだことを振り返りシートに書きましょう。 ※本時のワークシートの【学んだこと】に記入させる。 まとめ ・石狩市では、大雨、大雪、暴風、地震などによる自然災害が起きている。 ・日本では、大雨以外にも、地震、津波、噴火、土砂くずれなどによる自然災害が起こることがある。	· 自然災害は避けら れないものであ ることを気付か せる。		_

課題:石狩市や日本で起きた自然災害について調べよう。

石狩市で一番多く発生している 自然災害は?

(児童からでた意見を記入) 記載例

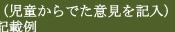
・地震、津波、洪水、大雪など



石狩市で、一番多く起きて いる災害は水害。 次に多い災害は、大雪や暴 風による災害。



日本では、どんな自然災害が 発生しているか?



・地震、津波、洪水、大雪など

日本は、地震や台風などが 多く発生する、自然災害の 多い国。







津波





噴火

土砂くずれ

まとめ:

- ・石狩市では、大雨、大雪、暴風、地震などによる自然災害が起きている。 ・日本では、大雨以外にも、地震、津波、噴火、土砂くずれなどによる自然災害が起こることがある。

法	これ これ	発問計画(例)(T:先生、C:児童)	指導上のポイント	教 材	補足資料教材
導入(計5分)	5分	前時の振り返り ※【社 4-①石狩市で発生した自然災害の写真】を見せる。★ T:前回は、これまでに石狩市で水害がたくさん起きていることも学びましたが、昔に比べて最近はまちが水に浸かってしまうことが少なくなっています。なぜでしょうか。 課題:自然災害から私たちのくらしを守る取り組みを調べよう。 T:今日は、水害を中心に、自然災害から私たちのくらしを守る取り組みについて調べましょう。 ※ワークシートを配る。◎		【社 4-①石狩市で発生した自然災害の写真】★	福足員科教材:被害の映像〜S56 水害、H28 台風の被害の様子】
展開(計35分)	I 15 分	 T:石狩市の周辺には、川の水があふれないようにするためにつくられた施設がいくつもあります。 T:皆さんはどんなものがあるか知っていますか。(C:ダム…) ブループワーク 石狩川周辺にある水害からくらしを守る施設 *(社 4-②水害からくらしを守る施設カード(グループ配布用)]を配る。△ T:皆さんのグループに「水害からくらしを守るための施設」の写真と説明のカードを配りました。説明カードが、どの写真の説明なのか、組み合わせをグループで考えてみましょう。 ※【社 4-③水害からくらしを守る施設カード(板書用)]を見せる。★(ひととおり意見が出たら、板書用のカードを黒板に並べて貼って答え合わせをする。) T:水害から暮らしを守るどのような施設がありましたか。 T:みなさんも知っている茨戸川は、もともと石狩川だったのですが、水を早く流すために川を短くする工事を行ったので、取り残された部分が茨戸川と呼ばれるようになりました。ぐねぐね曲がっていた川がまっすぐになっていますね。 T:それから、みなさんは石狩放水路を見たことがありますか。石狩放水路は、川の水が増えて、あふれてしまう前に、川の水を早く海に流す水路です。 	を守る施設とその役割を学ぶ。	【社 4-②水害からくらしを守る施設 のイラスト】★ 「静市周辺にある水害からくらしを守る施設 カード】△★ 「川の水を早く下流に流して、 ※素からくらしを守る施設 カード】△★ 「川の水を早く下流に流して、 ※素がらくらしを守る施設 カード】△★ 「川の水を早く下流に流して、 ※素がらくらしを守るために、 持、 ス き と を と の と し と で で ま か に ま で ま か に ま で ま を と か に ま で ま を と か に ま で ま を と か に ま で ま を と か に ま で ま を と か に ま で ま を と か に ま で ま を と か に ま で ま を と か に ま で ま を と か に ま で ま を と か に ま で に に い に ま で ま を と か に に い に ま で に に い に ま で に に に い に か な に な に に に い に か な に な に に に い に か な に な に に に い に か な に な に に に に い に か な に な に に に に い に か な に な に に に い に か な に な に に に に い に か な に な に に に い に か な に な に に に い に か な に な に に に い に か な に な に に に い に か な に な に に に い に か な な に な に に に い に な ま な に に に い に か な な に な に に に い に か な な に な に に に い に か な な に な に に に い に か な な に な に に に い に か な な に な に に い に か な な に な に に に い に か な な に な に に い に か な な に な に に い に か な な に な に に い に か な な に な に に い に か な に な な に な に に い に か な な に な に に い に か な な に な に に い に か な に な に な に な に な に な に な に な に な に	
	II 10 分	 先人たちの取り組み ※【社 4-④先人たちの取組】を見せる。□★ 「:水害からくらしを守る取り組みは、昔から行われてきました。・昔の石狩川は曲がりくねって流れていました。・そのため、水が流れるのが遅く、たくさんの雨が降ると川の水があふれて、水害を引き起こすという問題がありました。・大正6年、岡崎文吉博士により、曲がりくねった石狩川の一部をまっすぐに結んで、水を早く流す「捷水路」工事が提案されました。そして、その工事が次々に行われました。・初めの工事は、現在の石狩市で行われました。・ みなさんも知っている茨戸川のところです。・このような取り組みにより、石狩川による水害を減らすことができました。そして、水害が多くて人が住めなかった広大な土地がまちや田畑になりました。 	・	 (社 4 - ④ 先人たちの取組) (力の表別には、自かになって扱っていた。	【副読本「いしかり」】

	Ⅲ 10 分	 自然災害からくらしを守る施設 ※【社 4-⑤自然災害からくらしを守る施設の写真】を見せる。□ ※(教科書を使って説明) T:水害からくらしを守る施設について見てきましたが、水害だけでなく色々な自然災害からまちを守るための施設が作られています。 T:国や都道府県による取組のことを「公共事業」と言います。水害だけでなく、色々な自然災害からまちを守るための「公共事業」が行われています。 	・水害だけでなく 様々な自然災害 からまちを守る 施設があること を学ぶ。	【教科書 P44,45】 【社 4-⑤自然災害からくらしを守る施設の写真】□	
		(【社 4-⑤自然災害からくらしを守る施設の写真】とワークシート4. の穴埋めを使って施設の役割を確認する)		ACRE SAME PROPERTY OF THE PROP	_
終末 (5分)	5 分	T:今日学んだことを振り返りシートに書きましょう。 ※本時のワークシートの【学んだこと】に記入させる。 まとめ ・自然災害から私たちのくらしを守るために、様々な施設が公共事業で作られている。 ・昔から地域を守るための取り組みが行われている。	・「自助」に対する 「公助」として 「公共事業」に ついて理解でき るようにする。	_	_

課題:自然災害からわたしたちのくらしを守るための取り組みを調べよう。

「水害からくらしを守る施設」



水害から守る施設を 作っているのは 国令都道府県、市町村。 =「公共事業」=「公助」

1 川の水を早く下流に流しています。 水面からくらしを守るために、 昔、大 さく曲がりくねっていた川を、水が流 れやずいように、川をさっすぐにする 工事をしました。 まちや小さな川にたまった 水を大きな川に送ります。 小せんとないは、送ります。 出めは、大きが明めなかいさないに入ら かいようによりを用めますが、そのままだ と、小さな川のながあられてしまいます。 そこでこの観察を集って、小さな川にた まった水を、ボンフで揮撃的に大きな川へ 送ります。



③ 川の上流で、水をためて います。 大馬などで川の水が着えすぎないよう に、川の水をせき止めています。





川から水があられないよう にしています。

川路いの地面や落ち高くすることで、 川の水が増えても、川から水がある れないようにする開発です。



「先人たちの取り組み」



昔から地域を守るための取り組みが行われ、 くらしに恵みをもたらしている。

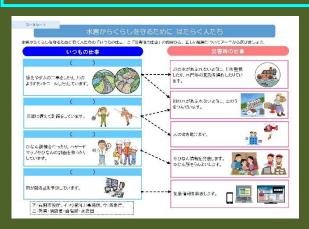
「自然災害からくらしを守る施設」

・津波 → 避難タワー ・土砂くずれ → 砂防ダム ・なだれ → 防止さく

まとめ:・自然災害からわたしたちのくらしを守るために、様々な施設が公共事業で作られている。 ・昔から地域を守るための取り組みが行われている。

[5	時間目 自然災害に強いまちづくり②】 □:画面で表示 ★:画面用データ・印刷物ともあり ◎:児童配布用 △:グルーブ配和				
流	れ	発問計画(例)(T:先生、C:児童)	指導上のポイント	教 材	補足資料教材
導入(計5分)	5 分	前時の振り返り ※【社 5-①水害からくらしを守る施設のイラスト】を見せる。★ T:前回は、自然災害から暮らしを守るために、国や都道府県などが行う 公共事業として、さまざまな施設が建設されていることについて学び		【社 5-①水害からくらしを 守る施設のイラスト】★ БР# 用辺にある水高からくらしを守る施設	
9分)		ました。 課題:自然災害からくらしを守るために自分たちにできることを考えよう。 T:今日は、水害を中心に、自然災害から地域を守るために働いている人たちについて学びましょう。 T. ストエースの気がエーナースの気がエーナースの気がエーストラースを見るします。			_
	I	T:そして、最後にこれまでの授業で学んだことを思い出し、水害からくらしを守るために自分たちができることを考えましょう。 ※ワークシートを配る。◎ T:前回学習した水害から暮らしを守る施設ができて、水害が起きること	・地域の水害を経	【社 5-②56 水害のインタ	
展開(計33分)	1 10 分	が減りましたが、それでも平成28年の台風のように水害が起こってしまうことがあります。 T:だから、日頃から水害から地域を守るために働いている人たちがいます。	験した人や災害 対応活動を行っ た人の言葉をと おして、実際の		
3分)		T:最初の授業で学んだ 56 水害を経験した人のお話を聞いてみましょう。 T:インタビューは、誰が何をしたのかメモをとりながら見ましょう。 ※【社 5-②56 水害のインタビュー映像「56 水害の記憶」】(約6分)を流す。ロー	水害時の状況に ついて学ぶ。 		
		水害から地域を守るためにはたらく人たち T:では、水害から地域を守るためにどんな仕事があるのか学習シートで見てみましょう。 ※【社 5-③学習シート~水害から地域を守るためにはたらく人たち】を配る。		- 【社 5-③学習シート~水	_
			・学習シートを活 用して、平常時 と災害時の取り	害から地域を守るために	
		T:こかって子音シートで見たように小音がら地域を守るためにたくさんの人たちが関わっています。 T:これまでの授業で、自分の身は自分で守ること、「自助」を学びました。 T:また、国や道や市町村などの防災の取り組みを「公助」といいます。 T:そして、同じ地域に住む人同士で助け合うことを「共助」といいます。 T:自然災害から暮らしを守るためには、この3つが大切です。	組み内容と、い ろいろな人が関 わっていること を学ぶ。	Section of Section 1	
	II 20 分	T:こんどは、最初の授業で学んだ H28 の水害を経験した人のお話を聞いてみましょう。 T:インタビューは、誰が何をしたのかメモをとりながら見ましょう。 ※【社 5-④H28 台風のインタビュー映像「H28 水害の記憶」】(約3分半)を流す。□	・「自助」、「公助」に加えて「共助」について学ぶ。	【社 5-④H28 台風のイン タビュー映像「H28 水害の 記憶」】口	【教科書 P46, 47】
		水害からくらしを守るためにできること T: H28 水害では、地域で自分でできることをした人がいました。それでは、これまでの授業で学んだことを思いだして水害から暮らしを守るためにみなさんが自分たちができることを考えてみましょう。		【社 5-⑤学習シート~自	
		※【社 5-⑤学習シート~自分たちにできること】を配る。◎ (C:水害が来る前に、逃げる場所を家族と一緒に調べておく。/すぐに避難できるように、避難グッズを準備する。/地域で行われている防災訓練に参加する。/自分の命は自分で守れるように、自分の身を守る方法を勉強する。/水害から自分たちのくらしを守るための取り組みについて調べる。)		分たちにできること 】 The property of the property	
終末(2	10 分	T:今日学んだことを振り返りシートに書きましょう。 ※本時のワークシートの【学んだこと】に記入させる。		**************************************	
(2分)		まとめ 自然災害に備えて、日頃から防災を意識して準備する。 自助、公助、共助によって自然災害からの被害を小さくすることを減 災といいます。		_	_

課題:自然災害からくらしを守るために自分たちにできることを考えよう。



インタビューでは、 だれが何をしていたか?

(児童の発言を書く)

記載例

- ・小学生が避難所で食べ物を配るのを手伝った。
- ・教頭先生が知らせて回った。
- ・高校生が、水害で汚れた家の片づけを 手伝った。

自分たちにできることは何か?

(児童の発言を書く)

記載例

- ・水害が来る前に、逃げる場所を家族と一緒に調べておく。
- ・すぐに避難できるように、避難グッズを準備する。
- ・地域で行われている防災訓練に参加する。
- ・自分の命は自分で守れるように、自分の身を守る方法を勉強する。
- ・水害から自分たちのくらしを守るための取り組みについて調べる。

さっそく、家に帰ったら、 できることをやってみよう

自然災害からくらしを守るためには、「公助」だけでは なく、「自助」と「共助」も大切。

単元のまとめ:自然災害に備えて、日頃から防災を意識して準備する。

平成30年度 石狩市防災教育

小学5年生 社会

単元「自然災害とともに生きる」 DVDの構成説明

~わたしたちの地域を流れる石狩川を題材として~

平成30年度 防災教育_教材一式 (小学5年生社会) フォルダ構成 (全体)

フォルダ名およびファイル名

